

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 宝成会

令和4年度は、令和3年度に続き新型コロナウイルスの世界的な流行で、日本国内でも大変な状況となっていました。我々特別養護老人ホームにおいても感染対策の強化徹底を実施参りました。ご利用者様に関しましては、ご家族様との直接面会の中止し、ガラス越しやネット環境での新たな面会のやり方での実施継続を余儀なくされました。

当施設においては、コロナ感染が累計でご利用者様で40名弱、職員が十数名感染してしまいました。幸いなことに重症者は無くおえることができました。ワクチン接種も5回終了しており令和5年5月には6回目のワクチン接種を予定しています。

今後は5類分類となり共存の社会生活も大切になってきましたが、医療と介護の現場で今後の行動が重要になってきます。

今年度の業績は予算比101%及び昨年実績比102%の伸びで特養は94.7%ショート124.8%とほぼ予算通りになり、特養+ショートで97.7%の稼働率となりました。訪問介護は昨年と変わりませんが、デイサービスは、コロナの影響もあり外出を控える方も多くデイサービスの稼働にも影響が出ました。ただ感染対策を確実にいご利用者様の大幅な減少は防げました。

継続して新型コロナウイルスの感染対策の強化等々職員ご利用者様の健康管理に注力いたします。現在は、感染者の発症はないですがまだまだ予断を許さない状況です。今後も施設一丸となって感染対策に取り組んでいく所存でございます。

加算に関しても積極的に対応しておりデイのサービス提供加算3から2へとランクアップ、特定処遇改善加算2から1へランクアップし昨年12月から栄養マネジメント加算も追加しました。特養においても職員の研修対応で認知症専門ケア加算の追加、ライフの加算等追加を順次対応していきます。

地域包括ケアシステムは、国、県、市町村も注力しているため当施設も介護予防・日常生活支援総合事業の具体的なサービスの開始等地域に根ざした福祉活動を推進してきましたが、今年度は、会議等の開催もできませんでしたが、引き続きコミュニケーションを取っていきたいと思います。

稼働率も今後より一層意識して将来を見据え安定した運営の基盤作りが重要課題と考えます。

職員につきましては、離職者が減りましたが、接遇や言葉使い等においてまだまだ出来ていない状況ですので、職員のキャリア形成を明確にし今後も魅力ある職場作りに改善注力していき、職員の介護技術、介護知識の向上を目指しより質の高い

職員の育成を目指していきます。

現場では、全体的な勤務時間の見直しや組織の再構築も行い、いままでのやり方を見直し、今年度のスローガン「自信と責任」のもと職員一丸となって変革に取り組んできましたが、来年度も引き続き継続します。

人材に関しては、ある程度落ち着いていますが、流動的な退職者も出てきますので、人材紹介会社や広告媒体等の活用はもとより、地元地域の人材確保のため自治会連合会へ協力をいただき地域とともに施設運営ができるよう推進していきたいです。

配食サービスは、介護保険対象外となりましたが、法人独自の配食サービスをスタートさせ地域住民の食事の安定化に貢献しております。また更なる協力や西谷地域に於いては、地域包括ケアを念頭に置き、地域包括支援センターを中心として、高齢者が住み慣れた地域で本人や家族が安心して生活を続ける為に地域福祉の拠点施設として今後共、更なる向上を目指していきたいと考えています。

課題

1. 社会福祉法人としての社会貢献

- ・地域高齢化福祉への取組として西谷地域包括支援センターを基盤に活動を拡大
- ・配食サービスの運営
- ・地域会議への積極的参加

2. 利用者様の主体性・選択性の充実

- ・ケアカンファレンスの充実
- ・総合的な自立ケアの取組

3. 施設稼働率の安定と経費等支出の削減で効率の良い施設運営

- ・加算の取得の取組強化
- ・支出見直しによる経費削減
- ・全職員が意識した節約の取組実施

4. 職員のスキルアップへの取組

- ・今年度スローガン、「自信と責任」を基本に頑張ってもらいます。
個々が自信をもって業務に取り組み、介護職である前に社会人と自己責任を厳守することを目標にします。
- ・計画的な研修体制の確立（医療・接遇・認知症・各種専門分野等）
- ・キャリアパスの確立による人事考課の強化と職員レベルの技術・知識の向上

令和4年度入所者の状況報告

(令和5年3月31日現在)

1、定員、実人数

・特養定員	90名	実人数	89名
・短期入所定員	10名	実人数	15名

2、男女比と年齢構の状況

	～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	合計	平均年齢
男		1人	7人	11人	5人	1人	25人	84歳
女			10人	25人	28人	1人	64人	88歳
計		1人	17人	36人	33人	2人	89人	87歳

3、要介護度別の状況

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
人数	3人	8人	35人	29人	14人	89人	3.5

4、入所者の日常生活の状況

①障害老人の日常生活自立度

	正常	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
人数				17人	19人	11人	29人		13人	89人

②認知症老人の生活自立度

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	V	合計
人数		5人	2人	17人	36人	12人	16人	1	89人

5、入所、入退院、死亡・退所の記録

①新規入所の記録

②入退院の記録

③死亡・退所の記録

④特養・短期入所 稼働率報告

令和4年度 入退院の記録

(別紙2)

(令和5年3月31日)

	氏名	入院	退院	入院	退院	入院	退院
1	I		4月1日	6月20日	7月14日		
2	Y		4月4日	6月16日			
3	w		4月8日	1月12日			
4	K	4月9日	4月18日	5月27日	6月4日		
5	A	4月21日	5月13日	1月30日			
6	K	4月22日	5月13日				
7	T	4月28日					
8	T	5月2日	5月24日				
9	T	5月7日	5月14日				
10	U	5月18日					
11	F	5月24日	8月5日	1月28日			
12	H	6月7日					
13	S	6月10日	7月16日	12月22日	1月6日		
14	T	6月13日	7月6日				
15	Y	6月21日	7月25日	9月27日			
16	I	6月22日	6月29日				
17	M	7月1日	7月4日				
18	B	7月21日	7月29日	8月1日	8月24日		
19	S	7月25日					
20	I	8月5日					
21	T	8月15日					
22	I	8月20日	9月5日				
23	H	8月28日	9月1日	9月30日			
24	H	9月9日	9月16日	9月16日	9月30日	10月24日	
25	H	9月30日	10月21日				
26	F	9月30日	11月7日	3月26日			
27	K	10月7日					
28	K	10月19日					
29	F	10月29日	11月5日	2月3日	2月7日		
30	K	11月3日	11月18日				
31	N	11月29日	12月11日				
32	T	12月8日					
33	I	12月11日	12月17日				
34	Y	12月15日	12月30日	1月13日	2月1日		
35	F	12月22日	12月30日	1月7日			
36	F	1月1日					
37	S	1月3日					
38	I	1月22日	2月14日				
39	O	1月23日	2月7日				
40	T	1月30日	2月5日				
41	T	1月31日	2月7日				
42	T	2月3日	2月10日	3月1日			
43	F	2月8日	2月14日				
44	I	2月11日	2月16日				
45	I	3月1日					
46	H	3月24日					
47	M	3月24日					
48	S	3月25日					

令和4年度 死亡・退所の記録

	氏名	退所時年齢	入院	退所・退院	入院	退所・退院	入院	退所・退院	退所理由
1	H	83歳	3月24日	4月12日					長期療養必要な為
2	S	89歳	3月12日	4月25日					長期療養必要な為
3	U	86歳	5月18日	5月19日					死亡
4	K	74歳		5月20日					死亡
5	H	90歳	6月7日	6月16日					長期療養必要な為
6	Y	90歳	6月16日	6月19日					死亡
7	T	90歳	4月28日	7月5日					長期療養必要な為
8	I	93歳	8月5日	8月10日					死亡
9	S	79歳	7月25日	8月15日					長期療養必要な為
10	T	89歳	8月15日	8月18日					死亡
11	Y	84歳	9月27日	10月3日					長期療養必要な為
12	H	87歳	10月24日	10月26日					死亡
13	K	92歳	10月7日	11月26日					長期療養必要な為
14	H	93歳	9月30日	11月29日					長期療養必要な為
15	T	97歳	12月8日	12月27日					長期療養必要な為
16	K	93歳	10月19日	1月4日					長期療養必要な為
17	S	85歳	12月22日	1月6日					長期療養必要な為
18	W	91歳	1月12日	2月12日					長期療養必要な為
19	O	98歳		2月16日					死亡
20	F	94歳	1月7日	3月5日					長期療養必要な為
21	S	97歳	1月3日	3月6日					長期療養必要な為
22	I	94歳	3月1日	3月31日					長期療養必要な為

令和4年度 新規入所の記録

(別紙1)

	入所	氏名	入所時年齢
1	4月12日	Y	83歳
2	4月18日	S	73歳
3	5月12日	M	93歳
4	5月29日	O	78歳
5	6月20日	H	87歳
6	7月1日	O	91歳
7	7月8日	H	87歳
8	7月25日	K	76歳
9	8月30日	I	87歳
10	9月16日	Y	78歳
11	9月29日	K	91歳
12	10月26日	K	88歳
13	11月15日	T	75歳
14	11月29日	M	87歳
15	12月17日	O	96歳
16	12月28日	S	87歳
17	3月6日	I	74歳
18	3月11日	Y	99歳
19	3月20日	H	87歳
20	3月20日	T	82歳
21	3月22日	K	91歳

令和4年度 特別養護老人ホーム 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
受入れ可能数	2,700	2,790	2,700	2,790	2,790	2,700	2,790	2,700	2,790	2,790	2,520	2,790	32,850
在所日数	2,605	2,665	2,519	2,656	2,679	2,631	2,638	2,573	2,679	2,590	2,288	2,573	31,096
稼働率(%)	96.5%	95.5%	93.3%	95.2%	96.0%	97.4%	94.6%	95.3%	96.0%	92.8%	90.8%	92.2%	94.7%

令和4年度 短期入所生活介護 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
受入れ可能数	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	280	310	3,650
在所日数	378	386	437	444	367	344	357	327	369	379	369	435	4,592
稼働率(%)	126.0%	124.5%	145.7%	143.2%	118.4%	114.7%	115.2%	109.0%	119.0%	122.3%	131.8%	140.3%	125.8%

令和4年度 特養・短期入合計 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
受入れ可能数	3,000	3,100	3,000	3,100	3,100	3,000	3,100	3,000	3,100	3,100	2,800	3,100	36,600
在所日数	2,983	3,051	2,956	3,100	3,046	2,975	2,995	2,900	3,048	2,969	2,657	3,008	35,688
稼働率(%)	99.4%	98.4%	98.5%	100.0%	98.3%	99.2%	96.6%	96.7%	98.3%	95.8%	94.9%	97.0%	97.5%

令和4年度 特養 稼働実績報告書

	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	上半期合計
稼働率	2605/2700(96.5%)	2665/2790(95.5%)	2519/2700(93.3%)	2656/2790(95.2%)	2679/2790(96.0%)	2631/2700(97.4%)	15755/16470(95.7%)
入院割合	74/2700(2.7%)	94/2790(3.4%)	137/2700(5.1%)	108/2790(3.9%)	58/2790(2.1%)	26/2700(1.0%)	497/16470(3.0%)
空床割合	21/2700(0.8%)	31/2790(1.1%)	44/2700(1.6%)	26/2790(0.9%)	53/2790(1.9%)	43/2700(1.6%)	218/16470(1.3%)
入所者数	2名(西谷1名)	2名(西谷1名)	1名(西谷0名)	3名(西谷0名)	2名(西谷1名)	2名(西谷0名)	12名(西谷3名)
退所者数	2名(西谷1名)	2名(西谷0名)	2名(西谷1名)	1名(西谷0名)	2名(西谷1名)	3名(西谷0名)	12名(西谷3名)

	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	下半期合計
稼働率	2638/2790(94.6%)	2573/2700(95.3%)	2679/2790(96.0%)	2590/2790(92.8%)	2288/2250(90.8%)	2573/2790(92.2%)	15341/16380(93.7%)
入院割合	125/2790(4.5%)	110/2700(4.1%)	95/2790(3.4%)	148/2790(5.3%)	148/2520(5.9%)	123/2790(4.4%)	749/16380(4.6%)
空床割合	27/2790(0.9%)	17/2700(0.06)	16/2790(0.6%)	52/2790(1.9%)	84/2520(3.3%)	94/2790(3.4%)	290/16380(1.7%)
入所者数	1名(西谷1名)	2名(西谷0名)	2名(西谷1名)	0名(西谷0名)	0名(西谷0名)	5名(西谷3名)	10名(西谷5名)
退所者数	2名(西谷0名)	2名(西谷0名)	1名(西谷1名)	2名(西谷01名)	2名(西谷1名)	3名(西谷1名)	10名(西谷6名)

令和4年度合計	
稼働率	31096/32850(94.7%)
入院割合	1246/32850(3.8%)
空床割合	508/32850(1.5%)
入所者数	22名(8名西谷)
退所者数	22名(9名西谷)

令和3年度合計	令和2年度合計	令和元年度合計	平成30年度合計	H30～R3年度平均
31240/32850(95.1%)	31064/32850(94.6%)	31617/32940(96.0%)	31392/32850(95.6%)	95.30%
1236/32850(3.8%)	1332/32850(4.1%)	1103/32940(3.3%)	1283/32850(3.9%)	3.77%
374/32850(1.1%)	454/32850(1.3%)	220/32940(0.7%)	175/32850(0.5%)	0.90%
25名(6名西谷)	28名(5名西谷)	19名(5名西谷)	19名(8名西谷)	22.7名
21名(7名西谷)	32名(7名西谷)	20名(4名西谷)	18名(7名西谷)	22.75名

令和4年度 宝塚市介護サービス相談員 対応実績報告書

1) 令和4年度 対応相談員

- ・横山相談員
- ・小東相談員

2) 訪問日 (オンライン)

- ①令和4年5月13日 15時00～
- ②令和4年8月22日 15時00～
- ③令和4年12月19日 14時00～

※新型コロナウイルス感染対応に伴いオンラインでの訪問対応となる。

3 その他

令和4年度は全てオンラインでの訪問となり、基本は施設職員と介護サービス相談員で意見交換を行う一方、一部の利用者様のみではあるが端末前まで誘導をさせて頂き、利用者様と直接、話が行える機会も設ける。

オンラインという形式であったが故、踏み込んだ意見交換が行いにくかった面もあったが、次年度については介護サービス相談員での訪問が再開される見通しであり、感染対応には留意をしつつ訪問の受け入れを行い、第三者の立場として施設サービス等の確認を頂けるよう、しっかりと連携を図る。

令和4年度 ケア会議実施事業報告書

1 ケア会議組織図

1 階各フロア会議

リーダー会議 / 看・介護合同会議

2 階各フロア会議

2 各会議実施内容

① フロア会議

1 階西フロア 令和4年7月12日、令和5年3月13日開催。

その他は、コロナ禍の為、自粛中により開催せず。

1 階東フロア 令和4年5月24日開催。

その他はコロナ禍の為、自粛中により開催せず。

2 階西フロア 令和4年6月23日開催。

その他は、コロナ禍の為、自粛中により開催せず。

2 階東フロア 令和4年5月9日、令和4年7月23日開催。

その他は、コロナ禍の為、自粛中により開催せず。

*フロア会議ではフロアの業務改善、利用者への対応、発生した事故等について協議行う。

② リーダー会議

*各部署・各委員会からの連絡事項、各フロア会議の報告、業務改善等についての協議を行い、決定事項を各フロアへ報告する。

*実施日 4/28、5/26、6/24、7/29、10/28、11/25、12/23、3/7、3/30
8月、9月、1月、2月はコロナ感染防止の為、中止。

③ 看・介護合同会議

*看護師、介護士が業務について協力体制をとる為に協議を行う。

*利用者様の検討会議。

*毎月第1金曜日、実施。令和5年2月はコロナ感染防止の為、中止。

令和4年度 部門間調整会議実施報告書

1. 出席部門

施設長、総務課、特養（介護・看護・給食）、短期入所、
通所介護、訪問介護、居宅介護支援、地域包括支援センター

2. 会議日程、議事内容

- ・令和4年4月8日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
職員新人研修、令和4年度各部署各自の詳細な計画、令和3年度事業報告
- ・令和4年5月6日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
コロナ感染状況、「人を育てる、新人職員教育」、ヒヤリハットからの気づき、
職員採用状況
- ・令和4年6月3日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
職員全体研修、食事中の窒息事故・不適切な介護、事故対応時の御家族様連絡手順、物品管理
- ・令和4年7月8日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
介護ソフト説明会、残業削減への業務改善・ノー残業デー、施設内研修、書類の整理整頓、事故事例報告
- ・令和4年8月5日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
害虫駆除、ノー残業デー、施設内研修、書類提出期限、各部署間での業務連携、職員コロナワクチン接種、コロナウィルス感染対応時の応援体制
- ・令和4年9月2日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
処遇改善支援補助金、事故対策原因特定、コロナ感染拡大による稼働率減少、
コロナウィルス感染対応時の部署間移動の人材育成、他施設での虐待事例

- ・令和4年10月7日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
コロナ対応による残業増加、業績減収、経費削減、制服着用、出勤時の服装、
職員の感染対策能力レベルアップ
- ・令和4年11月4日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
法人本部監査、事故事例対策、他部署連携にて困難ケース対応、職員ストレス
チェック、物価高騰による食材変更・献立工夫、人員配置、部署間移動・
応援時のツールを用いた統一介護、ケアプランの表現方法
- ・令和4年12月2日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
年金事務所調査報告、ノー残業デー、人事異動、他施設の虐待事例対応
- ・令和5年1月6日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
令和5年スローガン「自信と責任」、介護ソフト導入、コロナ感染拡大による
予算目標達成状況
- ・令和5年2月4日（金）コロナ感染対策中により書面回覧
各部門からの報告
令和5年度事業計画（案）及び中期（3ヵ年）事業計画（案）作成
- ・令和5年3月3日（金）
各部門からの報告（業務の現状と今後の見直し）
介護ソフトほのぼの講習、職員抗原検査、令和4年度予算達成状況、
処遇改善一時金支給、令和5年度事業計画（案）追記

以上

令和4年度 カンファレンス・モニタリング実施事業報告書

介護支援専門員 橋本 圭史

① カンファレンス 実施件数 191 件

月別数		実施日
4月	20件	4/2. 4. 5. 8. 11. 13. 14. 15. 17. 20. 21. 22. 25. 28
5月	17件	5/1. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 13. 14. 16. 17. 20. 23
6月	16件	6/1. 3. 5. 7. 9. 10. 12. 13. 14. 16. 19. 20. 21. 25
7月	10件	7/4. 7. 10. 11. 15. 17. 21. 22. 23
8月	20件	8/4. 5. 7. 8. 9. 10. 12. 14. 15. 17. 18. 19. 20. 21. 23
9月	12件	9/4. 5. 9. 13. 19. 20. 21. 27. 29. 30
10月	18件	10/6. 8. 10. 14. 15. 16. 18. 19. 21. 23. 26. 27. 29
11月	17件	11/5. 7. 9. 10. 11. 12. 13. 15. 16. 17. 20. 21. 24
12月	16件	12/9. 10. 11. 13. 14. 15. 17. 20. 22. 26. 27. 29. 30
1月	10件	1/6. 9. 10. 11. 13. 16. 17. 19. 25.
2月	17件	2/5. 6. 7. 8. 10. 11. 12. 14. 16. 19. 20. 24. 25. 28
3月	18件	3/7. 8. 10. 12. 15. 18. 19. 22. 26. 28. 29. 30. 31

② モニタリング 実施件数 209 件

月別数	
4月	10件
5月	26件
6月	10件
7月	21件
8月	20件
9月	21件
10月	10件
11月	21件
12月	12件
1月	23件
2月	16件
3月	19件

③ 介護保険被保険証更新申請 実施件数 44 件

4月	5件
5月	0件
6月	2件
7月	4件
8月	7件
9月	2件
10月	4件
11月	1件
12月	4件
1月	4件
2月	10件
3月	1件

④ 介護保険被保険者証区分変更 実施件数 1 件

4月	0件
5月	0件
6月	0件
7月	0件
8月	0件
9月	1件
10月	0件
11月	0件
12月	0件
1月	0件
2月	0件
3月	0件

令和4年度事業報告書・中長期計画報告書

特養主任代行 山下威則

〈事業報告〉

課題

1、利用者様の生きがい作りの支援

- ・2ヶ月に1回各フロアでおやつレクを実施。
- ・ 感染対策に伴い、外出等が実施出来ない為、季節感を感じて頂ける様に花見や紅葉・新緑の季節においては、玄関先へ利用者様を誘導し、花見や外気浴を実施。

2、経費削減

- ・ 排泄物品について
各フロアにおいて排泄パターンの見直しを適宜行い、適切なパットの使用ができるように排泄介助の一覧表を活用している。
- ・ 業務体制について
各フロアにてタイムテーブル及び人員配置の見直しを行い、職員が円滑に業務を行えるように適宜体制を整えている。

3、職員の介護技術の向上、接遇内容の見直しと改善

- ・ 接遇については、各フロアリーダーより接遇のあり方を職員へ伝えている。今後の課題としては、外部研修等（リモート含む）への参加を行い、フロア会議や自主勉強会（学びの場）の場でフィードバックを行っていく体制を作っていく。
- ・ 事故事例については、報告書をもとに評価して検討会議の場を設け、担当フロアの職員を中心に対応について検討している。
今後の課題としては、報告書の記載内容の指導及び評価の見直しを行い、委員会での会議の中で重大事故や再発している事故についての議論を行い、職員一人一人の意識を高めていく。

4、マニュアルの再整備と充実

- ・ 入浴・服薬・食事介助等全てのマニュアルの見直しと更新。
- ・ 新人教育マニュアルの見直しと整備

〈中長期計画報告〉

1. 業務改善

- ・ 入浴業務において
入浴時の職員の配置、業務の効率化を軸に安全で安心な入浴時間の見直しを行っている。
- ・ 排泄方法とオムツ関連の物品に関して
排泄パターンの更新や身体機能に応じた排泄方法の見直しを行い利用者様に合った方法の確立を行う。また、それに伴う物品を購入し必要な物品購入にてコスト意識を持つよう取り組んでいる。
- ・ 事故事例の報告について
事故防止委員会を中心に事故事例の評価体制を実施。
前年度と同様に事故事例報告書をもとに評価をし、現場の職員が中心になり、相談員、ケアマネ、医務室を含め、検討する場を作っている。今後は、現状の対応の見直し等を職員が積極的に他部署と連携を図れる体制を引き続き作っていく。

2. 研修

今年度も前年度同様、リーダーを対象に認知症実践者研修や認知症リーダー研修への参加が実施できた。研修での知識等を実際のケアへ活かす事ができるように内部での研修（学びの場、フロア会議）でのフィードバックにより他の職員に認知症のケアの指導が行えた。また、以前から課題である中堅職員の専門的知識や介護技術の向上を図れるよう年間の研修スケジュールの作成及びフィードバック体制を引き続き作っていく。

3. 新人教育マニュアルの体制の整備

コミュニケーションツールを活用する事で新人職員とのコミュニケーションを図り、指導方法の統一ができるようになった。（不明な点や指導した内容を職員間で共有をする事ができた）しかし、まだ不透明な点があり職員の活用方法に温度差がみられることもあるため、活用方法の統一化と具体的な目的の設定方法を指導して行く。また、マニュアルの更新や整備を行う。

マニュアルを整備し統一した教育体制を整える。

令和4年度 給食課事業報告書

令和4年度は、管理栄養士2名体制で「チームケアで、より丁寧な栄養支援」をスローガンに、多職種連携にて御利用者様お一人おひとりの栄養状態の維持・改善に向け支援を行った。

<目標結果>

1、食中毒予防

HACCPに沿った衛生管理に取り組み、委託給食会社と衛生管理の情報共有に努め、安心・安全な食事提供に努めた。

2、ミールラウンドの実施、多職種によるチームケアでの食事の提供

令和4年度の栄養ケア計画は、新規作成20件、見直し354件実施した。毎日ミールラウンドを実施し、カンファレンスにて食事摂取状況・摂取量・体重経過を多職種にて共有し、各専門職からの意見やアドバイスも取り入れながら食事支援を行い、お一人おひとりに合った食事を提供した。

3、栄養マネジメント強化加算、栄養アセスメント加算

特養栄養マネジメント強化加算は、低栄養リスクへの早期介入、栄養状態の維持・改善が図れるように多職種連携にて取り組みを行った。

令和4年12月より通所介護の御利用者様に栄養アセスメント加算の算定を順次開始し、令和4年度は21件実施した。多職種によるアセスメントを実施し、御利用者様とお話させて頂く機会を多く持つ事ができ、栄養士もチームケアの一員として来年度も継続していく。

4、旬の食材を使用した季節を感じる献立作成

食材高騰による献立変更への対応を図りながら四季を感じる献立作成を行い、感染対策に努めながら楽しみのある食事レクレーションを実施した。

5、経口維持加算

経口維持加算の取り組みを継続し、毎月、多職種にて食事観察・会議を行い、御利用者様の咀嚼・嚥下機能の維持・改善に努めた。適切な嚥下調整食の提供が図れるように知識向上に努め、安全な食事の提供を目指した。

- ・令和4年度栄養給与量、食品構成表は、別紙に添付する。
- ・令和4年度行事食、食事レクレーション実施一覧表を、別紙に添付する。

令和4年度 栄養給与量実績

栄養所要量

栄養素	施設の栄養基準	1人1日の栄養給与量	充足率
エネルギー	1550kcal	1529kcal	99%
たんぱく質	60g	58.5g	98%
脂質	42g	39.4g	94%
カルシウム	700mg	636mg	91%
鉄	9mg	9.3mg	103%
ビタミンA	700 μ gRE	690 μ gRE	99%
ビタミンB1	1.0mg	1.2mg	120%
ビタミンB2	1.2mg	1.14mg	95%
ビタミンC	100mg	112mg	112%

食品構成(g/日)

食品群名	穀類	芋類	砂糖類	油脂類	種実類	豆類	魚介類
施設基準	215	50	10	9	1	70	70
栄養実績	198.6	45.3	11.0	8.9	1.1	65.1	64.4
充足率(%)	92	91	110	99	110	93	92

食品群名	獣鶏肉類	卵類	乳類	緑黄色野菜	他の野菜	果実類	海藻類
施設基準	50	30	200	110	170	100	4
栄養実績	47.2	27.5	187.2	102.4	169	91.4	3.9
充足率(%)	94	92	94	93	99	91	98

令和4年度 特養 食事レクレーション実施一覧表

実施日	実施内容
4月19日	2F東 アイスクリームパーティ
4月28日	2F西 フルーチェ作り
5月26日	1F西 こいのぼりデコレーションパーティ
5月31日	1F東 おやつバイキング
6月23日	2F西 ホットケーキパーティ
6月28日	2F東 フルーチェ作り
7月19日	1F東 おやつバイキング
7月28日	1F西 かき氷パーティ
10月20日	1F東 ラーメンパーティ
11月22日	1F東 鍋会
11月17日	1F西 鍋会
12月20日	2F東 鍋会
12月15日	2F西 鍋会
1月20日	1F西 バイキング弁当
1月31日	1F東 バイキング弁当
2月16日	2F西 バイキング弁当
2月28日	2F東 バイキング
3月23日	1F西 プリンデコレーション
3月28日	1F東 おやつバイキング

令和4年度 デイサービス 食事レクレーション実施一覧表

月	日	行事名
4月	21日	たこ焼きパーティ
	25日	天ぷら実演
5月	17日	蒸しパン実演
	27日	焼きそば実演
6月	15日	お好み焼き実演
	25日	あじさい寿司
7月	21日	手作りマンゴーレアチーズケーキ
	25日	薬膳冷やし中華
8月	10日	カレートッピングパーティ
	19日	手作りレモンケーキ
	24日	冷やしぶっかけうどん
9月	19日	敬老の日(松茸御飯)
	20日	敬老の日(芋、栗ようかん)
10月	19日	ふかし芋会
	20日	鍋会(寄せ鍋)
11月	18日	フレンチトースト(実演)
	19日	ふかし芋会
12月	13日	手作り りんごケーキ
	24日	ケーキバイキング
	28日	忘年会(石狩鍋)
1月	9日	巻き寿司・いなり寿司
	26日	にゅうめん実演
2月	14日	フレンチトースト実演
	24日	おでん実演
3月	22日	鍋会(寄せ鍋)
	25日	カレーチーズピカタ

令和4年度 特養行事食実施一覧表

実施日	イベント名	実施内容
5月5日	子供の日	ちらし寿司、柏まんじゅう、生姜湯
7月7日	七夕	天ぷら盛り合わせ、冷やしそうめん
9月19日	敬老の日	松茸ごはん
9月23日	お彼岸	萩御飯、おはぎ
11月17日22日 12月15日20日	鍋を囲む会	よせ鍋
12月25日	クリスマス	チキンライス、ハンバーグ等
12月31日	大晦日	年越しそば
令和5年 1月1日～3日	正月(1～3日)	おせち料理、雑煮、天ぷら、ちらし寿司等
1月19日1月31日 2月16日2月28日	バイキング	いなり、巻き寿司、惣菜等(弁当箱で提供)
2月3日	節分	散らし寿司、生姜湯等
3月3日	雛祭り	散らし寿司、ひなあられ、甘酒、等
毎月1日	月替わり	赤飯、天ぷら
毎月2回 日曜日 (1F 2F)	喫茶日	ケーキ、コーヒー、紅茶、生姜湯、りんごジュース

令和4年 医務室 事業報告書

社会福祉法人 宝成会 特別養護老人ホーム
宝塚シニアコミュニティー 医務室

1. スローガン

「利用者様の想いに寄り添い 安心安全な生活を支える看護」

2. 課題

- ①. 利用者の健康管理、維持に努め、施設生活継続への援助
- ②. 感染対策実践の徹底及び情報の共有
- ③. 業務手順作成にて随時見直し・改訂を図り、業務のスリム化を推進
- ④. 医療事故の防止。都度検討会議の実践、再発防止に繋げる
- ⑤. 他施設・地域と交流し連携を図る

3. 業務活動内容

- 1) 嘱託医 週1回の回診 : 入所者様の状態を観察し、体調変化に伴い医療へ繋げる
- 2) 各科往診 : 皮膚科・心療内科 月2回 眼科 月1回 (不定期)
- 3) 歯科検診 : 2回/年 6月・11月に実施
- 4) 耳鼻科検診 : 1回/年 11月～12月に3日間に分け実施
- 5) 入所者検診 : 7月～9月にかけて実施 (直近入所者は除く)
- 6) 新型コロナワクチン接種 : 4回目・5回目接種 7月～8月・12月～1月に実施
- 7) インフルエンザ予防接種 : 10月～11月に実施 接種者89名・未接種者4名
- 8) その他 : ショート業務の簡素化 処置表の見直し
処置表や受診送迎表で業務情報を介護職員と共有し連携を図った

4. 評価

新型コロナ感染症が拡大する中、適宜対策会議を設け、各部署と対応を協議し感染対策の徹底を図るも、夏期・冬期に施設内クラスター発生。夏期に経験した感染対応が冬期発生時に活かしきれず長期化を防ぐことができなかった。感染が引き金となり基礎疾患の増悪や加齢に伴う身体機能の低下によって入院に繋がったケースも多くあった。

利用者の超高齢化が進行する中、慢性疾患や身体機能低下に伴う状態変化へ即応でき得るよう小さな変化を見逃さず多職種と共有し継続した観察と看護ケアに努めた。水分・食事摂取量や体重の推移また、定期採血等のデータをアセスメントし補助食品や予防吸引・点滴実施、受診等の可否について嘱託医・専門医へ積極的に提案し必要時速やかに医療へ繋げ長期入院にならぬよう努めた。

5. 来年度に向けて

新型コロナ感染分類が引き下げられるが、引き続き感染対策委員会と連携し、感染管理の徹底と各種感染拡大防止に努める。利用者の高齢化により皮膚の脆弱から剥離や内出血の発生が増加。その後に褥瘡へ繋がるケースもあり多職種と情報共有を図り看護的観点から利用者様の観察を密に行い、状態の変化を見逃さず的確な初期対応の機を逃さぬよう努める。介護業務とスムーズに連携できるよう意見交換を継続し業務の効率化を図っていく。

医療ニーズの高い利用者が今後増加していくことが見込まれる中、生活の質を落とさず疾患や身体機能低下に伴う障害と共存できるよう支援していくことが求められている。医療依存度が高い利用者が増加する中、慢性的な疾患の増悪による長期入院は避けられない。利用者一人一人の問題点や観察点を明確にし、日々の申し送りやカンファレンス等で共有できるよう努めた。小さな気付きを基に状態変化をアセスメントし異常の早期発見により急性期的な入院日数の減少に努めた。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染対策の徹底を周知し、適宜対策会議を設け、対応を協議し各部署で共有を図るも夏期・冬期に新型コロナウイルスによる施設内クラスターが発生、長期化を防ぐことができなかった事は来年度以降の課題となった。今後も感染対策委員会と連携し、感染管理を実施し各種感染症拡大防止へ繋げていけるよう職員への意識づけ、知識向上を図れるよう努めていく。

看取り加算導入を視野に入れ終末期を支援するための看取りケアの理解と習得に努め、個人の尊厳が守られ安らかな環境下で人生の終末期を過ごせるよう多職種と情報を共有し、各々の専門的見地から利用者様及びご家族様のニーズに寄り添った総合的な支援を図れるよう体制づくりに参画していく。

令和4年度(2022年度)	令和5年度(2023年度)	令和6年度(2024年度)
マニュアルの整備	マニュアルの整備	マニュアルの整備
マニュアルの更新 見直し 業務のスリム化を図る 加算体制の取れる体制作り(看取り加算) 感染対策実践の推進	マニュアルの更新 見直し 業務のスリム化を図る 加算体制の取れる体制作り(看取り加算) 感染対策実践の推進	マニュアルの更新 見直し 業務のスリム化を図る 加算体制の取れる体制作り(看取り加算) 感染対策実践の推進
医療研修	医療研修	医療研修
内外の研修参加の推進 (Web研修)	内外の研修参加の推進 (Web研修)	内外の研修参加の推進 (Web研修)
自己研鑽の啓発	自己研鑽の啓発	自己研鑽の啓発
数値目標	数値目標	数値目標
入院率5%以下	入院率5%以下	入院率5%以下

令和4年度 医務室事業報告

月別入院日数と入院率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
延べ受入可能数	2,700	2,790	2,700	2,790	2,790	2,700	2,790	2,700	2,790	2,790	2,520	2,790	32,850	32,850
延べ未入所空床日数	21	31	44	26	53	43	27	17	16	52	84	94	508	389
延べ所在日数	2,605	2,665	2,519	2,656	2,679	2,631	2,638	2,573	2,679	2,590	2,288	2,573	31,096	31,240
延べ入院日数	74	94	137	108	58	26	125	110	95	148	148	123	1,246	1,221
入院率	2.7%	3.4%	5.1%	3.9%	2.1%	1.0%	4.5%	4.1%	3.4%	5.3%	5.9%	4.4%	3.9%	3.8%

月別通院件数（網掛内は救急車要請件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
第一病院	3	1	1	3	2	2	4	1	3	1	6	4	34	37
宝塚市立病院	2	2	5	2	1	4	1	4	1	2	1	5	37	37
こだま病院	4	4	7	3	4	4	6	5	7	5	5	6	60	56
宝塚病院			2	4	2	3	2	1	1	2	2	1	16	24
兵庫中央病院	1						3	1	1	3			8	1
三田市民病院	1	1	3		1	2	1	2	1		2	1	14	11
恒生病院						1			1	1			3	4
国保診療所・歯科	10	7	9	14	2	2	10	9	12	6	4	11	96	116
その他	6	6	10	1	4	3	2	5	1	7	1	8	69	78
合計	27	24	34	31	17	20	36	26	34	33	21	34	337	364

月別回診・往診件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
寺林Dr回診	116	73	69	96	115	99	67	99	98	68	96	115	1111	1226
尾口皮膚科	66	23	50	52	24	44	53	62	52	46	37	56	565	523
堀心療内科	94	90	88	93	94	94	99	92	87	85	85	90	1091	1104
柴田眼科			21	18		20	16		21			22	118	173
藤村耳鼻咽喉科								60	30				90	90
本田理学療法士	16	7	4	5									32	129
合計	292	193	232	264	233	257	235	313	288	199	218	283	3007	3245

月別国保診療所・歯科・口腔ケア訪問人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度
	69	94	63	58	13	18	37	15	74	27	16	64	548	744

令和4年度 通所介護事業所事業報告書

社会福祉法人 宝成会
宝塚シニアコミュニティ
通所介護事業所

○まとめ

令和4年度は「お客様に寄り添う介護」をスローガンとし、1日平均18名、稼働率60%を目標として運営。

令和4年度 利用者総数：5313名／9150名 稼働日数：305日

稼働率：58.1% 平均利用人数：17.4名／30名

(各月毎のデータは添付資料に記載)

事故件数：6件 苦情件数：1件（転倒1件）

事例件数：4件（離設0件、車の物損2件、スピード違反1件
骨折発見1件）

体験利用人数：33名、新規獲得27名

現在の在宅生活が出来ただけ維持できるよう、また出来にくいことなどができるようになり、自立した生活が今後も続けられるように、個々の生活環境や身体機能を把握し、課題を見つけそれにどう対応していくかを各専門職が考え評価し、機能訓練やレクリエーションを通して身体機能・生活機能の向上・維持を図ります。

今後は現行のサービス内容やサービス時間、レクリエーションにとらわれず、新しいことに挑戦し利用者の皆様が楽しく、穏やかな時間を過ごせるように努めてまいります。

今後の課題

1) ご利用者数、ご利用日数の増加

ご利用者数、ご利用日数の増加を図るべく地域包括支援センターや居宅介護支援センターと協力し、利用者様の情報の共有を行う。

(利用者様個々のニーズをしっかりと把握し、進んで利用していただけるように努める)

2) ご利用者様やご家族様に満足して頂けるよう、送迎時間や曜日変更等できる限り希望に沿える様に柔軟な対応を行う。

3) サービス内容の精査

自立支援として機能訓練の充実（個別、パワリハ、呼吸リハ等）や新しいレクリエーションの取り入れを図り前向きに来てもらえるように工夫する。

<具体的に>

- ・一日利用に拘らず半日利用も積極的に受け入れていく。（実施中）
- ・各担当が責任持ってレクリエーションや作業の計画を企画しサービス内容の充実を図ります。
- ・下肢筋力や日常生活動作の維持向上という中での機能訓練というだけでなく、心肺機能の問題（加齢や心疾患。肺疾患など）で負荷のかかる機能訓練が難しい利用者様に対して心肺機能の維持向上を目的とした機能訓練を行います。→運動が難しい利用者様への加算の確保（実施中）

<実績>

1) 新規利用者は月平均 2.3 名の獲得

新型コロナウイルスの影響もあり、目標の月 18 名は達成できませんでした。今後も、毎月末にモニタリングを実施、ケアマネージャーへの報告を徹底、他部署との連携等合わせて実施する事、及びご利用時間や曜日変更などへの柔軟な対応ができる事、機能訓練の充実や新しいレクリエーションの取り入れなど行い、満足度の向上を図り、新規利用者様の獲得、既存利用者様の利用回数の増加を図っていきます。

2) 個別機能訓練加算、運動器機能訓練

柔道整復師、理学療法士により個別機能訓練Ⅰイ・Ⅰロ、運動器機能訓練の加算を実施できている。新規ご利用者様については基本全ての利用者様に機能訓練を実施して頂く様勧めている。

3) 地域との交流

コロナウイルス感染予防の為、ボランティアの受け入れ、地域のサロン等への参加はできていません。

○中期3ヵ年計画について

2022年

- ・新規獲得平均 2.0/月は 2.3/月にて達成。
- ・スタッフの補充について、職員3名着任、0名退職、他部署移動 3名
育児休暇 1名
(現在、職員6名(柔道整復師、理学療法士含む)、パート3名)
- ・地域との連携については、現在コロナウイルス感染予防の為地域のボランティア等の受け入れは行っていません。
その他の事業所との連絡、連携については直接事業所に連絡させて頂いたり、お客様との連絡帳を活用したり、また、直接訪問することで関係性を築いています。

2023年

- ・新規獲得平均 1.5/月目標
新規獲得平均 1.5/月を 2.0/月に修正し稼働率の安定を図ります。
- ・稼働率 60% 18名/月

2024年

- ・新規獲得平均 1.8/月目標
 - ・稼働率 63% 19名/月
- 新規獲得平均 1.5/月を 2.0/月に修正し稼働率の安定を図ります。

令和4年度訪問介護事業報告書

宝塚シニアコミュニティ
訪問介護事業所

□令和4年度事業計画目標達成状況

1. 利用者の体調、精神面の変化に気づき、ケアマネジャーに報告し対応できたと思うが、全利用者に目を向けれていないので、それぞれの担当で意見し合う必要が今後の課題。
2. 利用者のニーズを理解して、サービスに入り、記録を残す事ができた。引き続き遂行していく。
3. 介護保険内のサービスでできる事出来ない事はあるが、利用者が質問しやすい頼みやすい雰囲気作り。困っておられる場面でこちらから声をかけ必要なサービスに繋げることができた。

【実施状況】(令和5年度3月現在総数)

1. 利用者数

契約者数 (要支援・要介護認定者)
77名

2. 月別利用者数

	支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
令和4年4月	20	14	14	8	6	8	70
5月	20	15	15	8	6	7	71
6月	18	14	13	8	5	5	63
7月	16	15	13	8	7	5	64
8月	16	16	13	8	7	5	65
9月	17	17	14	10	7	5	70
10月	18	18	13	9	8	5	71
11月	16	18	13	10	8	6	71
12月	16	22	14	10	5	5	72
令和5年1月	16	21	16	11	5	4	73
2月	16	20	15	11	3	7	72
3月	16	22	16	11	4	8	77

3. サービス利用状況

	生活援助		身体介護		身体生活		
	回数	時間 (H)	回数	時間 (H)	回数	時間 (H)	うち身体
令和4年4月	190	182 : 25	476	272 : 15	98	107 : 15	49 : 20
5月	185	176 : 15	458	260 : 50	100	108 : 45	48 : 14
6月	177	169 : 40	392	224 : 55	113	123 : 45	55 : 43
7月	178	169 : 10	411	233 : 30	123	135 : 00	64 : 31
8月	160	153 : 15	438	246 : 43	100	107 : 44	50 : 20
9月	165	158 : 05	473	262 : 10	90	95 : 45	46 : 18

10月	187	177:00	486	264:40	97	103:00	50:54
11月	196	187:05	494	274:00	117	122:30	59:14
12月	212	201:26	488	272:29	117	120:45	57:42
令和5年1月	203	197:00	448	260:55	90	93:00	44:00
2月	217	210:20	482	272:20	94	102:45	48:23
3月	240	233:45	561	311:50	99	109:00	51:30

	予防訪問介護		通院乗降加算
	回	時間 (H)	回
令和4年4月	101	101:00	0
5月	106	106:00	0
6月	96	96:00	0
7月	82	82:10	0
8月	73	73:00	0
9月	89	89:00	0
10月	88	88:00	0
11月	82	82:00	0
12月	81	79:20	0
令和5年1月	72	72:00	0
2月	73	73:00	0
3月	94	94:00	0

【利用状況】R5.3.31実績、計 77名

1. サービス別利用者数

身体介護サービスのみ	28名
生活援助サービスのみ	20名
身体生活援助	13名
予防訪問看護	16名

2. 利用者住居形態

独居	43名
高齢者世帯	21名
同居世帯	6名
日中独居	7名

3. 利用回数

1回/週	27名
------	-----

2回/週	20名
3回/週	11名
4回/週 (1日2回含)	3名
5回/週 (1日2回含)	6名
6回/週 (1日2回含)	4名
7回/週	5名
不定期	1名

4. サービス利用状況

	回数	時間
身体介護	561回	311:00
生活介護	240回	233:50
身体生活	99回	109:00
予防訪問介護	94回	94:00
計	994回	748:35

以上

令和4年度 配食サービス事業報告書

宝塚シニアコミュニティ
配食サービス

- ・令和4年度 事業計画目標達成状況
 - ・パンフレットを配布して広報活動を行い、西谷地域の方々に配食サービス事業を知って頂けるように、次年度も引き続き広報活動を行う。
 - ・配達時は、御利用者様のお顔を拝見し、不在時には緊急連絡先と連携し、安否確認の徹底を図った。また、御利用者様に変化があった際は、関係諸機関に繋ぎ対応を図った。
 - ・要望やニーズに応え、配達時間や配達方法の調整を行い、利用を継続しやすい配食サービスを目指した。
 - ・旬の食材を取り入れた季節感ある献立で丁寧な盛り付けを心掛け、まごころを込めて配達を行った。
 - ・隔月配食委員会を実施し、配達員との情報共有を徹底し、統一されたサービスを実施した。
- ・ 月別配食支援数 令和4年4月～令和5年3月（総食数 8926食）

年 月	昼食	夕食	合計
令和4年 4月	294	432	726
5月	334	443	777
6月	284	379	663
7月	309	396	705
8月	366	430	769
9月	337	390	727
10月	360	415	775
11月	357	405	762
12月	392	414	806
令和5年 1月	382	373	755
2月	333	362	695
3月	383	383	766

令和4年度 介護タクシー事業報告書

訪問介護事業所介護タクシー
作成者 伊禮秀晃

1 令和4年度事業報告について

交通機関の少ない西谷地域で利用者の自立した日常生活が送れるようにサービスを提供できています。また比較的低い介護度の利用者様が多い為、移送中、状態が急変することもなく、道路交通法を遵守し安全にサービス提供を行っております。

今年度は、コロナ禍ではありましたが、前年度のお客様に引き続きご利用いただきましたこと及び新規のお客様も獲得でき、前年度より 4,680 円増額となっております。近隣利用者の通院が大半を占めています。

2 年間実績

稼働日数 51 日 (前年 53 日 / 前年比 -2 日)

輸送回数 63 回 (前年 66 回 / 前年比 -3 回)

4月～3月売り上げ 256,210 円 (前年 251,530 円 / 前年比 4,680 円)

3 今後の課題と対策

定期的な受診のお客様を確保し、安定した売り上げを確保すること。また新型コロナウイルスの感染が落ち着いた場合には特養利用者が御家族様と外出する機会を持つことができるようし、特養お客様の生活にも楽しみ増え利用者様の生きがいに繋げていきます。

4 定期利用のお客様

S氏 自宅から病院への通院 (頻度 2か月に1回程度)

Y氏 自宅から病院への通院 (頻度 2～3ヶ月に1回程度)

M氏 自宅から猪名川イオンへの買い物 (頻度 2か月に1回程度)

5 令和4年度実績と今後の数値目標について

	令和3年度 実績	令和4年度 計画①	令和4年度 実績②	令和4年度 差異①-②	令和5年度	令和6年度
運送回数	53	65	51	-14	55	56
輸送人員	66	65	63	-2	65	66
営業収入	¥251,530	¥210,000	¥256,210	¥46,210	¥280,000	¥285,000

*令和5年度、令和6年度は目標数値です。

以上

令和4年度事業報告書

社会福祉法人 宝成会
特別養護老人ホーム
宝塚シニアコミュニティ
居宅介護支援事業所

1. 令和4年事業計画課題について

- ① 要支援の利用者様においては、西谷包括・猪名川包括・三田包括・花屋敷包括と連絡を取り合い、滞りなくサービスが利用できるよう努めた。
 - ・各包括支援センターへの定期的な連絡と訪問をおこなった。
 - ・宝塚市の事業者協会事業に参加した。猪名川と三田市の研修には不参加。
- ② 週に1回の事業所内会議の開催による情報の共有やケアマネジメントの質の向上をおこなった。
- ③ アセスメントは、ICFの考えを基本に、その人を深く知るよう努め、居宅サービス計画書に反映させるよう努めた。
 - ・サービス担当者会議を適切におこない事業者間の連携を図った。
 - ・毎月の自宅訪問を行い、評価をおこなった。
- ④ 法令を順守し、個人情報管理・利用は適切におこなった。
- ⑤ 主治医、訪問看護事業所、入院医療機関、調剤薬局等との連携を図り、入退院時の情報提供がおこなった。※入退院時連携加算は、利用者数年間推移表あり。
- ⑥ 苦情件数は0であった。自分本位での言動は控え、事業所として対応した。
- ⑦ コロナ禍であったが、介護支援専門員としての資質の向上に努め、各自積極的に研修に参加し、情報・知識の習得に努めた。
 - ・研修実施記録は、添付書類参照とする。※年間研修計画及び実施表あり。
 - ・情報 月間「ケアマネジャー」の購読をおこなった。
- ⑧ 各利用者個人ファイルに、自主点検確認票を挟み、各自で毎月書類不備有無の確認を行い、さらに、半月に1回居宅介護事業所にて内部チェックを行い、事業所減算に該当するものはなかった。
- ⑨ 認定調査の委託事業を開始し、滞りなくおこなうことができた。※実績表添付あり。

令和4年度目標給付管理件数 目標給付管理件数 190件→結果 181件

- ・要支援給付管理件数 40件/月→結果 36件/月
- ・要介護給付管理件数 150件→結果 147件/月

※実績表添付あり。

利用者確保による数値目標の達成はできなかった。常勤換算0.8の職員が10月末に退職と常勤換算1の職員が1月末に退職があった。職員の補填として、2月より、常勤換算1の

職員が入職した。令和5年度は、常勤4名と非常勤1名でのスタートとなった。

2. 中期（3ヵ年）の（2022年、2023年、2024年）給付管理件数

	要介護	要支援	合計
2022年（令和4年）	147	36	183（常勤換算 5.4）
2023年（令和5年）			
2024年（令和6年）			

【全体研修会議】

(宝塚シニアコミュニティ内プロジェクト企画による研修
(目的) ・法人理念・施設理念・各部署事業計画を共有する。

予定	実施日	研修内容	講師	参加者
6月	18.22	事業計画・法人理念・規則について	繁田施設長	鈴木・緑谷・西田中・杉山・仲川

【介護支援専門員研修】

(目的)

感染症や災害が発生した場合であっても、必要なサービスが継続的に提案提供できる。地域の中で尊厳ある自立した生活を継続できるよう、課題を抽出し、具体策の提案ができる。医療・保健・福祉の知識をより深く習得し、ケアマネジメントの質を向上させる。研修を通して、介護支援専門員の横のつながりを深める。

研修内容	研修名	研修開催年月日	主催・場所	参加者	研修の内外区別	備考
・多職種との連携	カスママハラズメント研修	4/12 12:30～13:30	居宅事務所	鈴木・西・田中・緑谷・仲川・」杉	内部	実施
	宝塚市自立支援型地域ケア会議	4月21日	ZOOM	杉山	外部	実施
	第1回居宅部会 「宝塚市介護支援専門員手引き書	5/19 15:00～17:00	ZOOM	鈴木・西・田中・緑谷・仲川・」杉	外部	実施
	宝塚市第1回介護支援専門員全体研修 「公開気	5/20 13:30～16:30	ZOOM	西 緑谷	外部	実施
・多職種との連携他法人居宅との共同事例検討	主任ケアマネスパービジョン初級研修	7/13 14:00～17:00	すみれん	鈴木	外部	実施
	主任ケアマネスパービジョン初級研修	8/10 14:00～17:00	ZOOM	鈴木	外部	実施
	高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症対策	8月26日	オンライン	鈴木	外部	実施
	第4回薬剤師連携地域ケア会議	8月30日	オンライン	西 緑谷	外部	実施
・介護保険制度に関する研修	主任ケアマネスパービジョン初級研修	9/13 14:00～17:00	ZOOM	鈴木	外部	実施
	ケアプラン研修	9月16日	宝塚市		外部	中止
	第2回介護支援専門員全体研修	8/19 13:00～15:00	ZOOM	西	外部	実施
	第3回介護支援専門員全体研修	10月20日	ZOOM	鈴木	外部	実施
・感染症や災害対策に関する研修	気づきの事例検討会	10月21日	すみれん小林	西	外部	実施
	3.4.7地区権利擁護研修	11月8日	社協 安倉総合福祉センター	田中	外部	実施
	住宅改修福祉用具事業所研修	11/11 14:00～16:00	ZOOM	緑谷 鈴木	外部	実施
	適切なケアマネジメントについて	11/17 15:00～16:30	ZOOM	緑谷	外部	実施
・ケアマネジメントの質の向上に関する研修	法律の困りごとに関する勉強会	2/15 10:00～11:30	西谷ふれあい夢プラザ会議室	仲川 大原	外部	実施
	第4回介護支援専門員全体研修	2/16 14:00～16:30	ZOOM	鈴木 緑谷	外部	実施
	R4年度宝塚市社会福祉法人防災部会3回目	2月14日	宝塚市総合福祉センター会議室	田中	外部	実施
	第7地区相談支援事業所・居宅・包括7交流会	3月16日	西谷ふれあいプラザ	仲川 鈴木	外部	実施
・虐待の関する研修	アサーションについて	3月27日	事業所内 (講師 大原)	鈴木 緑谷 田中 仲川 大原	内部	実施

令和4年度 居宅利用者数年間推移

氏名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
鈴木	要介護	28	28	29	29	29	29	29	32	30	28	31	32	354
	備考	新規 3 終了 2	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 3 終了 2
	要支援人数	5	5	5	5	5	6	6	7	7	7	7	8	73
	人数×0.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	3.0	3.0	3.5	3.5	3.5	3.5	4.0	36.5
	備考	新規 0 終了 1	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1
	合計	30.5	30.5	31.5	31.5	31.5	32.0	32.0	35.5	33.5	31.5	34.5	36.0	390.5
	(内、介護給付人数)	26	26	23	25	25	26	27	32	27	26	30	32	325
西	要介護	29	30	30	27	26	28	28	31	31	30			290
	備考	新規 3 終了 0	新規 2 終了 0	新規 1 終了 0	新規 0 終了 3	新規 0 終了 1	新規 2 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 8 終了 4
	要支援人数	10	9	9	8	8	8	8	8	9	7			84
	人数×0.5	5.0	4.5	4.5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.5	3.5	0.0	0.0	42.0
	備考	新規 0 終了 1	新規 0 終了 1	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1	新規 1 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 1 終了 3
	合計	34.0	34.5	34.5	31.0	30.0	32.0	32.0	35.0	35.5	33.5	0.0	0.0	332.0
	(内、介護給付人数)	27	27	29	27	24	26	28	30	30	30			278
緑谷	要介護	29	27	28	30	31	30	30	34	34	34	35	34	375
	備考	新規 1 終了 1	新規 1 終了 2	新規 2 終了 0	新規 1 終了 0	新規 1 終了 0	新規 1 終了 1	新規 0 終了 0	新規 4 終了 0	新規 0 終了 1	新規 0 終了 2	新規 1 終了 0	新規 1 終了 2	新規 13 終了 9
	要支援人数	10	10	9	9	9	9	9	10	10	10	10	9	114
	人数×0.5	5.0	5.0	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	5.0	5.0	5.0	5.0	4.5	57.0
	備考	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 1 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 1 終了 1	新規 0 終了 1	新規 2 終了 3
	合計	34.0	32.0	32.5	34.5	35.5	34.5	34.5	39.0	39.0	39.0	40.0	38.5	433.0
	(内、介護給付人数)	29	28	28	30	31	30	30	34	34	32	33	33	372
田中	要介護	31	31	30	32	31	30	31	31	30	30	30	28	365
	備考	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1	新規 0 終了 0	新規 4 終了 2	新規 1 終了 2	新規 0 終了 1	新規 1 終了 1	新規 2 終了 3	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 8 終了 10
	要支援人数	5	6	6	5	4	4	4	6	5	5	6	7	63
	人数×0.5	2.5	3.0	3.0	2.5	2.0	2.0	2.0	3.0	2.5	2.5	3.0	3.5	31.5
	備考	新規 1 終了 1	新規 1 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1	新規 0 終了 1	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 2	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 2 終了 5
	合計	33.5	34.0	33.0	34.5	33.0	32.0	33.0	34.0	32.5	32.5	33.0	31.5	396.5
	(内、介護給付人数)	31	31	30	32	31	30	30	31	30	30	30	28	364
杉山	要介護	15	16	15	15	17	15	14			7	11		125
	備考	新規 2 終了 0	新規 1 終了 0	新規 1 終了 0	新規 2 終了 2	新規 0 終了 3	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 6 終了 2
	要支援人数	8	7	7	8	8	8	8				4	4	62
	人数×0.5	4.0	3.5	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	31.0
	備考	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1	新規 0 終了 0	新規 1 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 1 終了 1
	合計	19.0	19.5	18.5	19.0	21.0	19.0	18.0	0.0	0.0	0.0	9.0	13.0	156.0
	(内、介護給付人数)	15	16	15	15	17	15	14				7	11	125
大原 2月5	要介護	22	25	26	26	26	25	25	25	25	25	30	29	309
	備考	新規 2 終了 0	新規 3 終了 0	新規 1 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1	新規 0 終了 0	新規 0 終了 2	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1	新規 1 終了 0	新規 0 終了 0	新規 1 終了 0	新規 8 終了 4
	要支援人数	3	2	4	4	4	5	5	5	5	5	3	3	48
	人数×0.5	1.5	1.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	1.5	24.0
	備考	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1	新規 2 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 1 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1	新規 0 終了 1	新規 0 終了 0	新規 3 終了 3
	合計	23.5	26.0	28.0	28.0	28.0	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	31.5	30.5	333.0
	(内、介護給付人数)	22	25	26	26	26	24	26	25	25	25	30	29	309
仲川	要介護	154	157	158	159	160	157	157	153	150	147	133	134	1819
	備考	新規 11 終了 3	新規 7 終了 3	新規 6 終了 0	新規 7 終了 0	新規 2 終了 4	新規 3 終了 2	新規 1 終了 3	新規 6 終了 3	新規 0 終了 2	新規 1 終了 2	新規 1 終了 0	新規 2 終了 2	新規 46 終了 31
	要支援人数	41	39	40	39	38	40	40	36	36	34	30	31	444
	人数×0.5	20.5	19.5	20.0	19.5	19.0	20.0	20.0	18.0	18.0	17.0	15.0	15.5	222.0
	備考	新規 7 終了 3	新規 1 終了 3	新規 2 終了 1	新規 1 終了 2	新規 1 終了 1	新規 1 終了 0	新規 0 終了 0	新規 1 終了 2	新規 0 終了 0	新規 0 終了 1	新規 1 終了 2	新規 0 終了 1	新規 9 終了 16
	合計	174.5	176.5	178.0	178.5	179.0	177.0	177.0	171.0	168.0	164.0	148.0	149.5	2041.0
	(内、介護給付人数)	150	153	151	155	154	151	155	152	146	143	130	133	1773
事業所合計	要介護	154	157	158	159	160	157	157	153	150	147	133	134	1819
	備考	新規 11 終了 3	新規 7 終了 3	新規 6 終了 0	新規 7 終了 0	新規 2 終了 4	新規 3 終了 2	新規 1 終了 3	新規 6 終了 3	新規 0 終了 2	新規 1 終了 2	新規 1 終了 0	新規 2 終了 2	新規 46 終了 31
	要支援人数	41	39	40	39	38	40	40	36	36	34	30	31	444

利用者数年間推移 (介護度別)

期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
介護度1	74	77	77	76	71	67	68	63	64	61	54	57	809
介護度2	38	40	42	42	41	44	45	42	44	44	39	39	500
介護度3	27	26	25	29	29	31	32	31	31	29	27	28	345
介護度4	6	6	5	5	5	4	5	4	3	3	3	4	53
介護度5	5	5	5	5	6	6	4	3	5	6	6	6	62
介護合計	150	154	154	157	152	152	154	143	147	141	129	134	1767
支援1	16	19	19	16	14	15	14	15	15	15	13	16	187
支援2	23	19	20	23	24	24	23	20	21	18	16	15	246
支援合計	39	38	39	39	38	39	37	35	36	33	29	31	433
総合計	189	192	193	196	190	191	191	178	183	174	158	165	2200

加 算

入院Ⅰ	2	0	1	1	2	2	0	2	3	2	0	1	16
入院Ⅱ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退院Ⅰイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院Ⅰロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新規	9	2	3	7	2	3	4	1	0	1	0	5	37
支援より	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
2段階変更	3	1	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	8
2カ月サービス無	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
サービス担当者会議	38	51	37	42	33	38	39	39	37	29	34	42	459

(介護のみ)
 月遅れ
 給付件数+
 初回加算+

令和4年度 西谷地域包括支援センター事業報告書

1 令和4年度の重点課題

コロナウイルス感染症の拡大時期と比べると日常生活を取り戻しつつある。高齢者同士の交流する場も少しずつ戻っているが、長期の集い場の休止や外出自粛により自宅に閉じこもることが多かったために自粛生活に慣れて、元の生活に戻れない高齢者もいる。高齢者、家族も気づかないまま、精神・認知・身体機能に低下をきたしている状況であると考えられる。家族の同居、別居を問わず家族関係に変化があり、認知症や精神疾患について相談先へつながりにくいケースもある。また、高齢者の困りごととして家族についての相談があり、他機関との連携が必要となっている。

2 活動状況と評価

コロナウイルスの感染対策を講じながら状況に応じて活動を進めてきた。ウィズコロナへシフトする中、交流を結び直すこと、自粛生活の影響からのフレイルや家族関係の悪化などに対応していく必要がある。

地域の住民・民生委員との情報交換や従来からの関係機関に加え、新しく認知症医療機関、薬局、障碍、司法等との連携も進めてきている。支援の必要な対象者について情報をいただくことが増えており、多方面から連絡の入りやすい環境を整えることができている。また地域の会議や人の集まる場にも積極的に参加することで、地域住民のおかれた状況を理解し、一緒に課題解決策を考えることができている。一部の地域ではあるが、全世帯に対して「買い物について」のアンケート調査を行い、地域の課題分析、課題抽出ができた。今後地域の専門職や、社会福祉法人等とも連携し、地域包括ケアシステム拡充に向けた取り組みを進めたいと考えている。

認知症に関する取り組み、介護予防の取り組み等は住民とともに進めてきた。住民主導となっていくよう、住民のスキルアップ支援も行っている。

今後も啓発と多職種連携を推進していく予定である。

3 活動実績（下線部は今年度新規の参加・活動）

1) 地域におけるネットワークの構築

- ・西谷地域の会議体への参加
(民生児童委員協議会定例会（月1回）、まち協福祉部会5回、まち協役員会3回、にしたにささえあい会議2回（打合せ1回）)
- ・大原野中部のささえあい活動支援3回（打合せ3回）
- ・社協地区センターとの連絡会1回
- ・地域生活支援会議5回（打合せ2回）
- ・障碍相談支援事業所との連絡会1回
- ・宝塚市薬剤師会との地域ケア会議1回（打合せ2回）
- ・みまもり隊交流会（コープこうべ）1回
- ・武田尾稲荷清掃1回

2) サロン・いきいき百歳体操など集い場・介護予防の支援（講師含む）

- ・サロン参加1回・ミニデイ参加2回

- ・いき百支援 6 回、いき百立ち上げ支援 2 回
- ・オーラルフレイル予防教室 3 回
- ・自立支援型地域ケア会議への事例提供・提供支援 2 回
- ・健康アップ教室 1 回
- ・中部老人会健康講座 3 回
- ・聞こえについての講座 1 回

3) 総合相談支援

- ・総合相談対応数 計 1544 件 (内新規 43 件)
相談内訳は介護保険サービス、介護保険制度・申請に関する相談が最多で、認知症や精神疾患等にかかわる相談、入退院相談、介護予防に関する相談対応も多かった。
運転免許返納に関する相談も出てきている。
権利擁護に関する相談は、虐待疑いへの相談が多く、増加傾向である。
- ・出張なんでも相談参加 10 回
- ・収穫祭にて出張相談ブースの出店 1 回
- ・令和 3 年度包括への相談より実態把握と課題分析をまち協福祉部会へ提示
- ・医療・介護・障害等他機関よりケース提供、情報共有

4) 認知症施策

- ・認知症に関する講座 (認知症サポーター養成講座含む) 3 回
- ・オレンジカフェ開催 10 回
- ・キャラバンメイト養成講座開催 (近隣他市と合同開催) 1 回
- ・オレンジカフェ交流会 1 回
- ・認知症疾患医療センターとの連携会議 1 回 (兵庫中央病院)
- ・認知症啓発・支援への地域住民の参画促進 (交流会・養成講座参加)

5) 権利擁護支援

- ・高齢者虐待・困難事例への対応
- ・権利擁護について住民への啓発 (サロン、民生委員に対して)
- ・虐待対応研修会開催 1 回 (3、4、7 地区合同)
- ・法テラスとの連携会議 1 回
- ・司法書士による法律に関する勉強会 (地区内専門職対象)

6) ケアマネジメント支援

- ・ケアマネからの相談対応
- ・ケアプラン研修 (1 回)・宝塚市介護支援専門員全体研修会 (1 回)
- ・ケアプランチェックフォロー面談についての協議 1 回と面談同席 1 回
- ・自立支援型地域ケア会議事例提供・提供支援 2 回

7) 介護予防ケアマネジメント給付管理実績

包括直接担当 253 件 再委託 275 件

4 中期 (3 か年) の実績報告

相談件数は増加傾向にあり、少子高齢化だけでなく、公共交通の変化、新型コロナ

ウイルス感染症の流行等、地域の状況が大きく変化中での活動であった。

公共交通の減少により住民の生活には受診困難等の影響が出てきはじめ、今まではなかなか進まなかった既存の外出支援について見直しを始めることができた。（地域の公共交通対策会議に参加させていただけた。）地域の会議に積極的に参加することで、この西谷住民がどのような方向に向かおうとしているのかを把握し、一緒に考える基盤を作ることができた。

コロナ禍での住民同士の交流促進は難しく、安心して生活し続けるための見守りや介護予防の啓発事業は縮小傾向となったが、感染状況の落ち着いているときに活動を積極的に行い、オンライン化等感染対策をしながらできることを模索してきた。また活動できる住民を巻き込みながら一緒に活動を続けてきた。地区内のキャラバンメイトが本格的に活動を開始しており引き続き後方支援を行っていきたいと考える。

フレイル以外にも生活様式の変化から家族関係の悪化が目立ってきている現状や、8050問題の顕在化でトラブル・虐待対応が必要なケースが入ってくるが増えた。他分野にわたる複雑な対応が増える中、対応する専門職側の課題も明らかになった。お互いの理解と連携の強化を行うために、この3年間で勉強会や交流会を行うことができて地区内の専門職同士の交流、連携が進んでいる。

以上

令和4年度 宝塚シニアコミュニティ委員会

令和4年4月11日作成

			A	B		C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M			N	O		P	Q		
			入所 計画	苦情 処理	個人 情報	教育 研修	身体 (虐待) 拘束	事故 防止	サー ビス 評価	衛生	給食	配食	防火 防犯	感染 対策	編集	行事	園芸	レク	親睦 会	褥瘡	リハ	医療 的 ケア	接遇 業務 改善	総 数	
合計			7	11	0	14	5	14	12	10	12	8	8	16	8	15	15	15	7	10	10	7	15	0	
R3委員長			戸高	苑敬	苑敬	山下	進	福延	松林	伊藤	西田	岡本	志村	伊藤	近藤	池田	藤原	藤原	藤原	藤原	藤原	藤原	藤原		
R3副委員長			橋本	戸高	戸高	伊藤	戸高	山下	緑谷	岡本	寺崎	藤原	藤原	藤原	藤原	山添	藤原	藤原	藤原	藤原	藤原	藤原	藤原		
事務 所	施設長	繁田 宗恭	○	○	○	○	○	○		○	○		○									○		9	
	総務課長	伊禮 秀晃		○	○				○	○		○		○	○									○	8
	生活相談員	戸高 伸介	○	○	○	○	○	○														○	○	7	
	介護支援専門員(兼)	橋本 圭史	○	○	○	○	○				○			○								○		7	
	事務員	岡本 貴司								○		○	○						○						4
	事務員	牧 一美													○		○								3
	管理栄養士	吉田 朋子	○								○	○		○				○					○		6
管理栄養士	寺崎 明希									○	○		○				○					○		5	
看護 師	看護主任	沖田 明美	○	○	○	○							○								○	○		7	
	リーダー	勝間田 佳絵						○	○		○													3	
		上西 麻衣子																						0	
2階 東	2階東リーダー	玉谷 達也				○		○														○	○	4	
		加藤 雄也												○								○		2	
		齊藤 伸行								○		○					○							3	
		石橋 香奈												○			○		○					3	
		鶴本 直子							○	○														2	
		池田 涼													○		○							2	
		田村 圭子						○															○	2	
2階 西	2階西リーダー	辻本 純也						○								○					○	○		4	
		芳村 直哉				○				○			○											3	
		澁谷 亮太						○		○													○	3	
		西田 大輔											○	○										2	
		中野 雄太							○						○							○		3	
1階 東	1階東副リーダー	藤本 拓				○		○													○	○		4	
		植村 康代											○		○		○							3	
	レクリーダー	藤原 恵子								○	○						○		○					4	
		朝山 知美							○				○										○	3	
		近藤 員正							○				○											3	
1階 西	介護主任代行	山下 威則	○	○	○	○	○	○													○	○	○	8	
	1階西副リーダー	上田 雅子								○							○						○	3	
		吉田 厚子							○					○									○	3	
	短期リーダー	福田 直哉		○	○		○														○			4	
		西村 貴宏					○						○											2	
	山添 久美加									○						○							2		
通所 介護	主任 生活相談員	松林 靖子		○	○				○														○	4	
	副主任兼調整係	加藤 信広		○	○				○				○								○			5	
	介護職員生活相談員	加茂 智奈美										○		○										2	
	介護職員	司辻 沙緒理								○				○					○					3	
	介護職員	河原 三佳									○						○							2	
	介護職員	橋 敏美									○	○												2	
	理学療法士	柴田 有稀						○							○						○			3	
訪 問	主任	松林 靖子																						0	
	リーダー	信濃 友美						○					○				○							3	
	副リーダー	道端 友賀絵							○	○		○											○	3	
		山田 恵子									○								○					0	
包 括	管理者	紀ノ本 晶子		○	○				○					○										4	
		藤野 智誉子													○		○		○					3	
																								0	
居 宅	主任 在宅部門統括責任者	鈴木 頼子	○	○	○																		○	4	
		緑谷 尚							○						○									2	
		西 邦子								○		○												2	
		田中 峰夫											○						○				○	3	

令和4年度 入所計画委員会事業報告書

令和元年度 活動報告 11回

1：評価人数 計35件

市内：25件

市外：10件

2：開催日

第1回 令和4年4月8日（金）14時45分～

第2回 令和4年5月6日（金）14時45分～

第3回 令和4年6月3日（金）14時45分～

第4回 令和4年7月8日（金）14時45分～

第5回 令和4年8月5日（金）14時45分～

第6回 令和4年9月2日（金）14時45分～

第7回 令和4年10月7日（金）14時45分～

第8回 令和4年11月4日（金）14時45分～

第9回 令和4年12月2日（金）14時45分～

第10回 令和5年1月6日（金）14時45分～

第11回 令和5年3月3日（金）14時45分～

※令和5年2月については施設内でのコロナ感染対応に伴い開催出来ず。

3：主な検討内容及び決定事項

令和4年度については35件の申込がみられており、申込件数としては、前年度通年の41件から、やや、減少している結果となっております。

実際の入退所の状況について入所・退所とも22名と、凡そ例年通りでの推移となっており、稼働率については年間で94.7%との結果となりました。

次年度については、厚生労働省より特例入所制度について地域の実態に基づいた運用を図るように通知がみられる等、特養の入所受け入れの判断についてはより一層、適正さを求められる事となる為、申し込み頂いた内容を適切に評価判定を行い、困られている方々に対し、効果的かつ迅速な支援が図れるよう、社会福祉施設としての責務が全うできるように努める事とする。

入所計画委員会 戸高 伸介

令和4年度 苦情処理委員会 事業報告書

1. 苦情件数

介護老人福祉施設	短期入所	居宅	通所介護	訪問介護	配食	合計
1件	1件	0件	0件	0件	0件	2件

2. 苦情処理委員会開催

- 第1回 令和4年4月8日（金）15時00分～
- 第2回 令和3年6月3日（金）15時00分～
- 第3回 令和3年8月5日（金）15時00分～
- 第4回 令和3年10月7日（金）15時00分～
- 第5回 令和3年12月2日（金）15時00分～
- 第6回 令和4年3月3日（金）15時00分～

協議内容：苦情報告内容に基づく、振り返りと今後の対応方法について
※その他、苦情報告の都度、施設長、課長を中心に各担当者と共に検討会議を実施する。

3. 活動内容総括

今年度の苦情件数は合計2件となっており、特養・短期入所から各1件との内訳。

特に特養での苦情については利用者様の右眼角膜穿孔に伴う失明に関する苦情となっており、角膜穿孔に至った原因調査とそれに対する補償について家族様から強く対応を求められるに至る。原因調査については施設の内部調査としてケース記録の確認に加えビデオ映像での行動確認を行いつつ、職員個別でのヒヤリングを実施すると共に、受診をした医療機関の担当医に対しても見解の確認等を行うも明確な原因についての断定までは出来ず。

補償については保険手続きの申請にて対応を試みるも、保険会社での

調査においても「施設内で何らかの外傷があったとの事実も無く原因不明」と結論付けられ保険適用の対象外となる。

申し立てがみられて以降、施設長・生活相談員・介護支援専門員が立ち合う形で家族様との面談を計4回行い、家族様側からのご意見やご要望を伺いつつ、事業所側としての立場から必要となる説明も行い、半年程度の期間を要する事となったものの最終的には家族様からもご承知は頂けた結果となる。

今後も様々な形で苦情と向き合う事となるが、利用者様との信頼関係構築やリスク共有を図る等、日常的に取り組める事を惜しまず取り組み、大きな苦情に発展する事が無い様に努めていくと共に、苦情に発展した場合においても申し立て側の事情や心情を汲み取りつつも客観的な事実に基づいた対応に心掛け、適切な苦情解決が図れる様、事業所全体としての取り組みを継続する。

令和4度 苦情受付台帳

社会福祉法人 宝成会

NO.	受付日	申入れ者	サービス事業所	申入れ内容	解決・対応
1	R4年5月14日	A様	特養	<p>令和5年4月21日、右角膜穿孔に伴い阪大病院に入院。上記診断にて右目失明となるが、5月13日に退院となりシニアに帰所。</p> <p>退院翌日となる5月14日に長女の夫より連絡がみられ右角膜穿孔の原因確認と施設としての対応について問い合わせあり。加えて、警察や弁護士への申し立てを行う事に関しても意見がみられる。</p>	<p>令和5年6月5日、家族様との面談を実施。施設内部調査では右角膜穿孔の直接的な原因特定までは至らず。保険手続きを進め外部的な調査を行う事とする。</p> <p>以降も状況に応じ、電話対応や面談を継続。なお、保険については施設内で明らか外傷があつたとの事実が認められなかつた事等から不受理。</p> <p>明確な原因は不明、保険も適用が出来ないとの状況となるが11月25日の面談にて状況について家族様としても受け入れ頂けた様子。</p>
2	R4年9月20日	B様	短期入所	<p>(ケアセンター安倉の担当CMより連絡あり。女性職員が送迎対応について身体介助や車いすの移送介助等で力不足から転倒の不安を感じている、車いすを移送車両に乗せる際の操作も不慣れな様子である事にも不安を感じているとの事で家族から申し立てがみられていたとの事。</p> <p>その為、送迎対応を慣れている職員に変更してほしい、との事で要請みられる。</p>	<p>要望を受け、施設内で対応の協議を行い、送迎については慣れている男性職員にて対応が図れる様に行う事とする。</p> <p>上記内容を担当CM及び、ご家族様へ報告し了承を得る。</p>

令和4年度 個人情報管理委員会 事業報告書

1. 個人情報管理委員会

例年の5月～6月に行われる全体会議・全体研修会及び新人研修会、新人入職時研修にて、個人情報の取り扱いについて研修を行っている

2. 個人情報管理委員会開催

第1回	令和4年4月8日（金）	15時00分～
第2回	令和4年6月3日（金）	15時00分～
第3回	令和4年8月5日（金）	15時50分～
第4回	令和4年10月7日（金）	15時00分～
第5回	令和4年12月2日（金）	15時00分～
第6回	令和5年2月4日（金）	コロナの為中止

協議内容：個人情報内容に基づく、振り返りと今後の対応方法について
※その他、都度、施設長、課長を中心に各担当者と共に検討会議を実施する。

3. 活動内容総括

今年度 個人情報による問題点は、発生していませんが常に問題意識をもって対応することを確認している。

各部署にてしっかりと確認を行うと共に、施設内での情報共有に努めながら、大きな問題に至らぬ様、日常的な取り組みを継続していきます。

令和4年度 教育研修委員会報告書

宝塚シニアコミュニティ

教育研修委員会委員長 山下 威則

1 主な活動報告

<施設内研修>

令和4年7月14日 「起居動作・立ち上がり・移乗の基本について」

講師 加藤（柔道整復師）

令和4年11月18日 「ポジショニング・シーティング・歩行介助について」

講師 加藤（柔道整復師）

令和4年12月16日 「介護職を楽しむ」講師 鈴木・松林

令和5年3月17日 「休業した場合の保障制度・年金制度について」講師 伊禮・岡本

<外部研修>

令和4年7月 認知症実践者リーダー研修受講 橋本、福田

令和4年8月 サービス提供責任者研修受講 司辻

令和4年8月 認知症実践者研修受講 吉田厚

令和4年12月 認知症実践者リーダー研修受講 戸高

2 開催委員会（議事内容）

第1回	令和4年4月28日	委員長等の選出・年間計画作成
第2回	令和4年6月3日	自己点検チェック（特養介護職員）の実施
第3回	令和4年8月5日	施設内研修・外部研修実施状況の報告
第4回	令和4年10月7日	施設内研修・外部研修実施状況の報告
第5回	令和4年12月2日	施設内研修・外部研修実施状況の報告
第6回	令和5年3月3日	施設内研修・外部研修実施状況の報告

3 反省と今後の課題

令和4年度で認知症実践者リーダーを6名にする予定でしたが、1名が研修抽選漏れとなりましたので、令和5年度中に認知症専門ケア加算の算定人数を確保できるようにします。また役職者にも引き続き、認知症実践者研修を受講させ、認知症のご利用様への対応力を向上いたします。

施設内研修については、新型コロナウイルス感染の為、一時休止しており4回の実施になりました。専門職の講義を受けることで新たな知識の吸収、気づきを発見することができました。講師役職員のスキルアップにもつながりますので今年度も継続し、施設運営に貢献できるようにいたします。

以上

令和4年度 身体拘束・虐待廃止委員会事業報告書

1) 開催日

- 第1回 令和3年5月6日(金) 11時30分～
- 第2回 令和3年8月5日(金) 11時30分～
- 第3回 令和3年11月4日(金) 11時30分～
- 第4回 令和4年3月3日(金) 11時30分～

2) 活動内容

○身体拘束廃止・虐待防止に関する取り組みと評価について

→今年度、直接的に身体拘束及び高齢者虐待として該当するケアはみられませんでした。がスピーチロックやセンサーマットの稼動状況等、拘束や虐待に繋がるケアが施設内で発生しないか、検討・評価を実施。

○身体拘束・虐待防止に関する施設内研修の開催(年2回)

※下半期の研修については施設内でのコロナ感染に伴い全職員の研修対応が出来なかった為、テキストでの自主学習と筆記テストを行う。

各部署平均：事務所→92点

特養 →87.2点

通所 →93点

訪問 →92.4点

居宅 →91.1点

包括 →100点

3) 今後の課題

→今年度も明確な身体拘束・虐待に繋がる事案は認められなかったが、言葉掛けや対応に丁寧さを欠いているケースが見受けられる事もあり、今後も接遇も含め教育研修活動を継続する必要が認められる。

加えて、不適切な言葉掛けや対応が見受けられた際は、その場で指摘が行える様な風通しの良い環境づくりも重要となる為、その様な観点も含め身体拘束・虐待防止の取り組みを推進していきたい。

令和4年度 事故防止対策委員会事業報告書

宝塚シニアコミュニティ

事故防止委員会委員長 福田 直哉

1. 委員会の開催

令和4年4月28日

毎月の委員会の開催は出来ていないが、毎月開催しているリーダー会議にて離床センサーの見直しや評価を実施。内容を配布し情報の共有化を図っている。

2. 活動内容

毎日 事故事例Ⅰグループ・Ⅱグループの検討会議を実施。

毎日 離床センサー、ベッドセンサー、転倒むし、座コールの作動確認。

毎月 離床センサー使用者・固定式コール使用者・低床ベッド使用者の更新。

3. 今後の課題

毎月の委員会の開催を行い方向性や目標を施設全体で共有し周知できるように取り組む。事故事例の検討会議やリーダー会議での検討・評価を継続的に実施すると共にフロアでの検討や評価も行い事故の軽減と安全な環境整備に努める。

以上

令和4年度 サービス評価委員会事業報告書

宝塚シニアコミュニティ

サービス評価委員会委員長 松林 靖子

1. 令和4年度活動報告

(委員会開催は2回)

4/28 (木) 第1回サービス評価委員会開催

役員を選任、今年度の取組みと委員会開催について

※コロナ禍のため、委員会開催は、電話や書面で行う。

6/29 (水) 第2回サービス評価委員会開催

自己評価依頼について、現状では自己評価シート、自己評価結果集計について紙で行っている。各部署を跨いでのやり取りとなるため、コロナ感染予防の観点から今年度は見送ることとなった。

2. 令和4年度活動費用

活動経費 なし

以上

令和4年度 衛生委員会事業報告書

宝塚シニアコミュニティ
衛生委員委員長 伊禮 秀晃

1 主な活動報告

令和4年10月	全職員定期健康診断（関西健康福祉協会）
令和4年10月	利用者様胸部レントゲン撮影（関西健康福祉協会）
令和4年10月	定期健康診断（関西健康福祉協会・産業医）
令和4年11月	インフルエンザ予防接種（職員）
令和4年12月	手洗いチェック検査（職員）
令和5年3月	夜勤業務従事者定期健康診断（関西健康福祉協会・産業医）

2 開催委員会（議事内容）

第1回	令和4年4月25日	委員長等の選出・年間計画作成
第2回	令和4年6月30日	安全運転講習会について
第3回	令和4年7月30日	職員健康診断等について
第4回	令和4年10月8日	職員健康診断等打ち合わせ
第5回	令和4年11月30日	手洗いチェッカーとストレスチェックについて
第6回	令和5年3月30日	3月実施の夜勤業務従事者の健康診断結果について 産業医との打ち合わせ

3 反省と今後の課題

健康診断については血液検査のコレステロール値に関する異常者が多く、生活習慣を変えるよう促していく必要があります。今年度は栄養士より生活習慣の改善に関する文書を配布し、削減できるよう取り組んでまいります。また衛生委員会のメンバーが各部署と寮母室等を定期点検しています。今年度は浴室等の共有箇所についてもチェックし良好な衛生状態の維持に努めます。また職員のメンタルヘルスを良い状態に保つためにスーパーバイザーと協力し、職員の声を聴き、離職率を低い水準で保てています。今年度も施設運営に貢献できる取り組みを継続します。

以上

令和4年度 給食委員会 事業報告書

報告者 管理栄養士 吉田 朋子

1. 令和4年度 活動報告

・ 委員会開催回数合計 12回

第1回 4月14日(木) 第2回 5月12日(木) 第3回 6月9日(木)
第4回 7月14日(木) 第5回 8月11日(木) 第6回 9月8日(木)
第7回 10月13日(木) 第8回 11月10日(木) 第9回 12月8日(木)
第10回 1月12日(木) 第11回 2月9日(木) 第12回 3月9日(木)

※8月9月2月は、感染対策の為、書面回覧にて実施

・ 出席者 繁田施設長、橋本ケアマネージャー、加藤主任、上田副主任、 藤原副リーダー、斎藤伸行ワーカー、埴ワーカー、澁谷ワーカー、 山添ワーカー、河原ワーカー、吉田管理栄養士、寺崎管理栄養士 (株)ラフト 松井マネージャー、佐野管理栄養士

・ 会議内容

- ① 食材価格上昇による献立内容変更について
- ② 献立改善の検討
- ③ 配膳・下膳報告
- ④ 配膳方法や配膳時間について
- ⑤ 事故報告、事故対策
- ⑥ 嗜好調査実施、結果報告
- ⑦ トロミ剤について
- ⑧ イベント食、行事食について
- ⑨ 給食に関する部門間調整

2. 令和4年度活動費用

活動経費 0円

(給食委員会は給食課と連動しており、予算は給食運営費として給食課より
予算請求を行う為、活動費の予算取りは委員会では行いません。)

以上

令和4年度配食委員会 事業報告書

宝塚シニアコミュニティ
配食委員会 委員長 岡本 貴司

1 令和4年度活動報告

□委員会開催4回

※当初予定していた令和4年8月、令和5年2月の委員会は、特養内クラスターの為中止。

令和4年4月19日 第1回配食委員会開催

委員長等の選任、回収日の調整、車内消毒方法の改善について

令和4年6月21日 第2回配食委員会開催

蟻対策について、安否確認ができなかった時の対応方法について

令和4年10月18日 第3回配食委員会開催

配達方法・駐車位置の変更、配達ルート効率化について

令和4年12月20日 第4回配食委員会開催

新規契約者の配達方法の確認、配達員からの要望についての検討

2 令和4年度活動費用集計

活動経費 0円

以上

令和4年度 防火・防犯対策委員会事業報告書

委員長：吉村 直哉

1. 委員会の開催

令和4年 4月25日

令和5年 5月26日

2. 自衛消防訓練の実施

令和4年 6月17日 総合避難訓練

令和4年 12月13日 総合避難訓練(夜間想定)

3. 研修会

令和4年度は、コロナ禍により例年おこなっていた救急救命講習会等の研修の開催を見合わせた

4. 令和4年度決算

概要	金額
①興和防災(株)消防設備点検費用	264,000 円
合計	264,000 円

令和4年度 感染委員会事業報告書

感染委員会 委員長：沖田明美

1.活動目標

日常業務でのスタンダードプリコーションへの意識向上を図り
安全で適切な生活環境を提供する

2.活動計画

①スタンダードプリコーションに関する体験型研修の開催

2.活動内容

- ・感染対応時の必要物品の整備 管理の徹底
- ・防護服の装着脱の実技研修の実施

3.評価

夏期・冬期に新型コロナ 施設内クラスター発生し
適宜対策会議を設け、対応を協議し各部署で共有を図るも長期化を防ぐことができ
なかった事は本年度の課題として初期対応及びマニュアルの見直しが必要。
クラスター発生に伴い体験型研修の開催はできなかったが、各フロアでの指導を軸
に極小規模ながら実施できた。

4.来年度に向けて

施設という特性上ゾーニングの難しさが長期化の要因と考える。その中で職員一人
一人が感染対策への意識を高く持ち自身が感染源にならないという意識づけをして
いくことが大事である。

ガウンテクニックや手洗い、環境整備など基本的なスタンダードプリコーションに
関する研修を定期的で開催することで、適切な感染予防策が日常業務の一環として定
着するよう取り組みを行う。

令和4年度 編集委員会事業報告書

宝塚シニアコミュニティ
編集委員委員長 伊禮 秀晃

1 令和4年度活動報告

令和4年4月25日 第1回編集委員会開催
令和4年11月30日 第2回編集委員会開催
随時 ホームページの更新 12回

2 令和4年度活動費用集計

活動経費 0円
用紙代 業務で使用している用紙を利用しましたので費用発生せず。
トナー代金 業務で使用しているプリンタを利用しましたので費用発生せず。

3 ホームページ更新状況内容

記事一覧

list of blog post



施設内研修 (認知症介護実践者研修
のフィードバック研修)

📅 2023.04.28



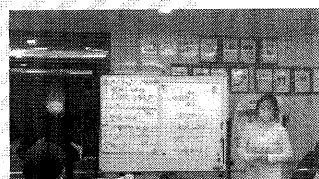
施設内研修 (学びの場)

📅 2023.03.24



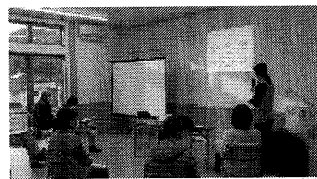
新年のご挨拶

📅 2023.01.04



施設内研修 (学びの場)

📅 2022.12.19



認知症サポーター養成講座開催

📅 2022.12.13



西谷地域包括支援センター出張相談

📅 2022.12.07





施設内研修（学びの場）

📅 2022.11.22



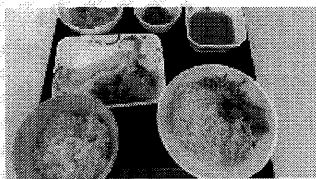
デイサービスの新イベントについて

📅 2022.11.16



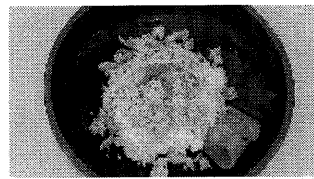
施設内研修（学びの場）

📅 2022.07.19



七夕そうめん

📅 2022.07.14



紫陽花の時期にあじさい寿司

📅 2022.07.01



オーラルフレイル予防教室を開催しました

📅 2022.04.26



ご利用者様とお花見をしました

📅 2022.04.12



お食事レク

📅 2022.03.01



バイキング

📅 2022.01.31



以上

令和4年度 行事運営委員会事業報告書

宝塚シニアコミュニティ
行事運営委員会委員長 山添 久美加

1 主な活動報告

<4月>

4月19日(火) 2F東 おやつレク (アイスクリームパーティ)

4月28日(木) 2F西 おやつレク (フルーチェ作り)

<5月>

5月26日(木) 1F西 おやつレク (デコレーションパーティ)

5月31日(火) 1F東 おやつレク (お菓子バイキング)

<6月>

6月23日(木) 2F西 おやつレク (ホットケーキパーティ)

6月28日(火) 2F東 おやつレク (フルーチェパーティ)

<7月>

7月19日(火) 1F東 おやつレク (おやつバイキング:パンと饅頭)

7月28日(木) 1F西 おやつレク (かき氷パーティ)

<8月>

<9月>

9月18日(土) 1F西・2F西・2F東 敬老祭&秋祭り

*1F東 新型コロナ隔離対応中の為、延期

<10月>

10月20日(木) 1F東 敬老表彰 (敬老祭&秋祭り延期分)

お菓子贈呈・ラーメンパーティ

<11月>

11月17日(木) 1F西 鍋を囲む会

11月23日(水) 1F東 鍋を囲む会

<12月>

- 12月15日(木) 2F西 鍋を囲む会
12月20日(火) 2F東 鍋を囲む会
12月25日(日) 全フロア クリスマス会

<1月>

- 1月19日(木) 1F西 バイキング
1月31日(火) 1F東 バイキング
1月29日(日) 全フロア 豆まき(節分) 新型コロナ感染隔離対応中

<2月>

<3月>

- 3月23日(火) 1F西 おやつレク
3月28日(木) 1F東 おやつレク

委員会開催日

- 第1回会議：04月21日 各役員の取り決め
第2回会議：05月10日 敬老祭・秋祭りについて
第3回会議：06月20日 敬老祭・秋祭りについて
第4回会議：07月04日 敬老祭・秋祭りについて
第5回会議：07月18日 敬老祭・秋祭りについて
第6回会議：08月11日 敬老祭・秋祭りについて
第7回会議：09月02日 敬老祭・秋祭りについて
第8回会議：11月09日 クリスマス会について

今後の課題

新型コロナの影響で小規模の開催・中止になった行事もありましたが今年度は通常通りの開催ができれば利用者様に楽しんでいただける様検討していきたいと思っております。

以上

令和4年度 園芸委員会事業報告書

園芸委員会委員長 池田涼

1. 委員会会議の開催日時

第1回園芸委員会会議 令和4年4月21日開催

第2回園芸委員会会議 令和4年7月18日開催

第3回園芸委員会会議 令和4年8月11日開催

2. 委員会の活動費

敬老祭の花束として、各フロアへ3300円の花束を贈呈し、
合計13200円使用しました。

3. 活動内容

敬老祭に花束を購入し各フロアへ贈呈、利用者様に色々な花を見て楽しんでいただいた。

以上。

レクリエーション委員会事業報告書

記入者 レクリエーション委員会
委員長 藤原恵子

①令和4年度委員会開催日：4月21日、7月18日

②レクリエーション活動

- 4月 各フロアにてレクリエーション活動実施。
 - 5月 各フロアにて「風船バレー」レクリエーション活動実施。
 - 6月 各フロアにて「サッカーボールを新聞紙で作って遊ぶ」レクリエーション活動実施。
 - 7月 各フロアにて「じゃんけん大会」レクリエーション活動実施。
 - 8月 各フロアにて「指遊び」レクリエーション活動実施
 - 9月 各フロアにて「風船バレー」レクリエーション活動実施。
 - 10月 各フロアにて「外気浴」レクリエーション活動実施。
 - 11月 各フロアにて「しりとり大会」レクリエーション活動実施。
 - 12月 各フロアにて「塗り絵、文字書き」レクリエーション活動実施。
 - 1月 各フロアにて「風船バレー」レクリエーション活動実施。
 - 2月 各フロアにて「できるレク」レクリエーション活動実施。
- 1月中旬～2月にかけてコロナ感染中

① 令和4年活動費 合計 3718 円

- ・はがき代 330 円
- ・色えんぴつ代 3,388 円

以上

令和4年度職員親睦会事業報告書

1. 委員会開催日程と内容

(令和4年)

- ・4/26 役員選出、行事計画(オンライン親睦会)、前年度慶弔金等報告
- ・5/4 オンライン親睦会の内容等を検討
- ・5/25 オンライン親睦会時に使用するZOOMの機能説明、実践練習
- ・6/17 オンライン親睦会の担当決め、デモンストレーション

2. 行事開催日程と内容

- ・コロナ禍の為、オンラインでの親睦会を8/26に実施予定だったが、開催日の前後に施設内でクラスターが発生し、また、オンラインでの親睦会について、操作方法が分からない等で参加予定者が少なかった為、当日のオンライン親睦会は中止し、景品等の配布のみとなる。
- ・職員食堂のコーヒー等の購入及び補充

3. 会計報告

前年度繰越金	524,435
会費	197,700
施設補助	0
利息	4
支出	167,770
次年度繰越金	553,369 (円)

4. その他

令和5年度は、5/8以降新型コロナが5類に変わり、制限も緩くなる為、対面での親睦会も見据えつつ、並行して、まずは少人数でオンライン親睦会を行い、その後、少しずつ規模を大きくしていく予定。

以上

令和4年度 褥瘡委員会事業報告書

感染委員会 委員長：沖田明美

1.活動目標

職員間で情報共有を図り、個々の利用者様に即応したケアが提供できる

2.活動計画

- ①褥瘡ケア計画書の定着
- ②体交枕の有効活用
- ③委員会を利用者様の情報共有の場にしていく

2.活動内容

- ・褥瘡ケア計画書を見直し

3.評価

新型コロナクラスターに伴う感染対応のため主な活動ができなかった。その中で褥瘡の前段階である発赤や表皮剥離等の初期発症時には日々の申し送りを活用し職員間での情報の共有を図った。早期に皮膚科受診へ繋げられたケースもあったが、残念ながら重症化してしまったケースもあり来年度の課題としたい。褥瘡ケア計画書については書き込み式からチェックシート式へ変更も十分に活用できなかったため、来年度は定期開催し利用者様の褥瘡ケアへ積極的に介入し重症化を防止していく。

4.来年度に向けて

褥瘡ケア計画書については介護職員と協働作成し、意識付けを図り定着を目指すリハビリ委員と連携しクッションや体交枕を活用したポジショニングについてPTの助言を基に職員間で共有し一貫したケアができるようにする。

令和4年度 リハビリテーション委員会事業報告書

宝塚シニアコミュニティ

リハビリテーション委員会委員長

福田 直哉

1. 委員会開催

定期で委員会の開催は出来ていないが、コロナ感染対策期間以外は第2、第4月曜日に、加藤柔道整復師に特養フロアに来ていただき、利用者様のリハビリ対応について、個別相談と評価を継続的に実施。

2. 活動内容

- ・リハビリ目標・課題の作成。加藤柔道整復師に対象利用者を診ていただく。
- ・リハビリメニューの決定。
- ・実施後の評価と今後の課題

3. 次年度への課題

- ・リハビリ目標・課題の評価・必要であれば見直しを行う。
- ・加藤柔道整復師との連携を密にする。
- ・定期での委員会の開催を行いリハビリの課題と目標の抽出、各事業所での取り組みと生活する中で行えるリハビリメニューを作成し取り組む。

以上

令和4年度 医療的ケア対策推進委員会 事業報告書

1. 医療的ケア対策推進委員会

毎月第一金曜日の看・介護会議時に開催

メンバーは、看護主任、介護主任、相談員、施設ケアマネ、管理栄養士、施設長、配置医（問題点や相談点を別途報連相実施）で痰吸引や胃ろう対象者がいる場合対応方法や問題点の問題を検討する。

2. 医療的ケア対策推進委員会開催

毎月第一金曜日 10時より開催（変更日もあり）

① 4月8日 ② 5月6日 ③ 6月3日 ④ 7月8日 ⑤ 8月5日

⑥ 9月2日 ⑦ 10月7日 ⑧ 11月4日 ⑨ 12月2日

⑩ 1月6日 ⑪ 2月4日（コロナ感染拡大で中止） ⑫ 3月3日

協議内容：医療的ケア内容に基づく、振り返りと今後の対応方法について

※その他、都度、メンバーを中心に各担当者と共に検討会議を実施する。

3. 活動内容総括

今年度 医療的ケアの問題点は、発生していませんが常に問題意識をもって対応することを確認している。

各部署にてしっかりと確認を行うと共に、施設内での情報共有に努めながら、大きな問題に至らぬ様、日常的な取り組みを継続していきます。

令和4年度 接遇業務改善委員会事業報告書

宝塚シニアコミュニティ
接遇業務改善委員会委員長 山下 威則

① 委員会の開催

第1回 令和3年5月7日（金）

- ・メンバー役割決め
- ・活動予定

毎月の委員会は開催できていないが、毎月開催しているリーダー会議で接遇（制服の規定、挨拶、マスク等）に関する内容を伝達しフロアに落とせている。

② 活動内容

新人研修にて介護現場での接遇について伝える。

介護現場での接遇のあり方についての書面作成や資料の配布

入浴時などの服装の規定や業務中でのマスクの規定の説明と実施。

③ 今後の課題

コロナ禍の為、活動が不十分により前年度からの課題として挙げていた定期的な委員会の開催が実施出来ていなかった為、次年度は、教育研修委員会と合同で委員会の開催を実施できる体制を整える。（接遇については、特養だけでなく施設全体での取り組みになる為、部門間会議の開催日に合わせて実施する事を検討する）。接遇に関する研修に参加しフィードバックの体制づくりを構築していく。

以上

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 宝成会

介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ

令和4年度 介護老人保健施設 事業報告

コロナ禍においても
老人保健施設としての役割を最大限発揮し
地域に貢献する。

- ① 研修などは少人数で実施できたが感染予防の為制限は多かった。
しかし感染症対策における研修は繰り返し行っていた為
施設内感染が発生した際に役立てることができた。
- ② 地域の福祉施設の役割及び老人保健施設としての機能を維持するべく
コロナ禍においても新規入所者、ショートステイの受け入れを行った。
入所予定施設、家庭で感染が起き急遽、入退所を変更することが
数件あり、稼働率に影響が出る。
- ③ 入所者様の生活を振り返り楽しみを増やせるようレクリエーションの
種目も増やし施設庭の畑の拡張を行った。
職員と共に作物を育て収穫する楽しみを持って頂く。
- ④ 各部門との連携を行うことにより通所リハビリ→入所となる方の
身体状況や環境面などの情報を共有する事により在宅から
入所された場合でも円滑なサービスを提供できている。
- ⑤ 施設での面会は全面禁止が継続中であり家族とのコミュニケーションが
希薄になりつつあるためオンライン面会の啓発などを行ったが
日を追うごとに件数が減っている。
再度啓発を行い、施設内の情報を発信する。
- ⑥ 新型コロナ感染が発生し職員、入所者様が一丸となり早期の
収束ができた。今年度も引き続き感染予防に努め
入所者様の安全な生活を確保する。

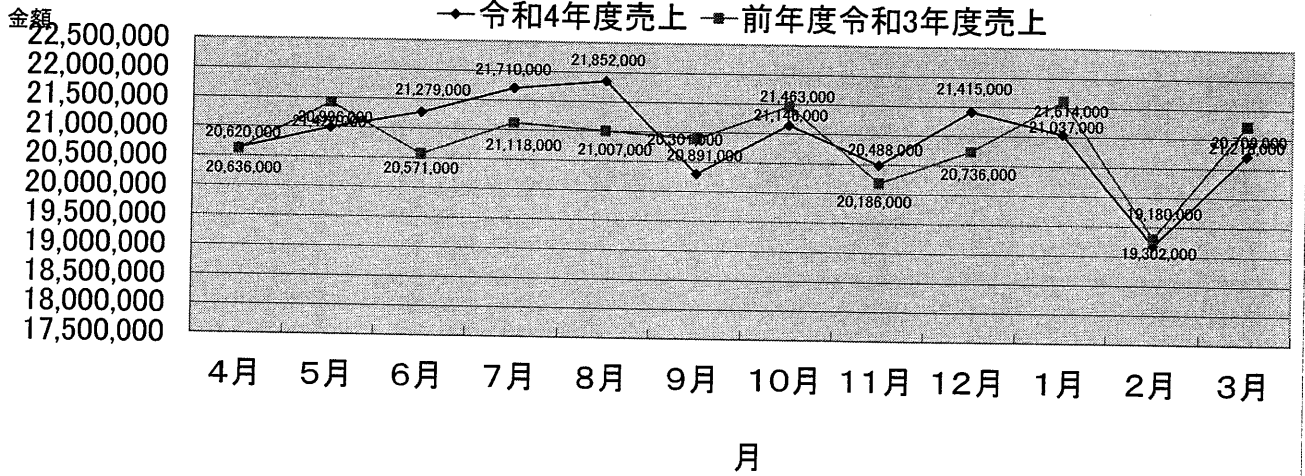
介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ
(短期入所療養介護含む)

月別延べ人数・売上など

月	利用延べ人数	稼働日数	稼働率	1日当りの人数	売上	1日当りの売上	前年度売上	前年売上対比
4月	1,461人	30日	97.40%	48.70人	20,636,000円	687,867円	20,620,000円	100.08%
5月	1,479人	31日	95.42%	47.71人	20,996,000円	677,290円	21,420,000円	98.02%
6月	1,485人	30日	99.00%	49.50人	21,279,000円	709,300円	20,571,000円	103.44%
7月	1,525人	31日	98.39%	49.19人	21,710,000円	700,323円	21,118,000円	102.80%
8月	1,535人	31日	99.03%	49.52人	21,852,000円	704,903円	21,007,000円	104.02%
9月	1,426人	30日	95.07%	47.53人	20,301,000円	676,700円	20,891,000円	97.18%
10月	1,495人	31日	96.45%	48.23人	21,146,000円	682,129円	21,463,000円	98.52%
11月	1,454人	30日	96.93%	48.47人	20,488,000円	682,933円	20,186,000円	101.50%
12月	1,529人	31日	98.65%	49.32人	21,415,000円	690,806円	20,736,000円	103.27%
1月	1,502人	31日	96.90%	48.45人	21,037,000円	678,613円	21,614,000円	97.33%
2月	1,370人	28日	97.86%	48.93人	19,180,000円	685,000円	19,302,000円	99.37%
3月	1,498人	31日	96.65%	48.32人	20,709,000円	668,032円	21,218,000円	97.60%
合計	17,759人	365日	97.31%	48.65人	250,749,000円	686,984円	250,146,000円	100.24%

令和4年度・前年度令和3年度月別売上対比

◆ 令和4年度売上 ■ 前年度令和3年度売上



令和4年度 年間行事

4月	お花見会	屋内にて	誕生日会
5月	母の日行事		誕生日会
6月	お茶会	和菓子バイキング	誕生日会
7月	七夕会		誕生日会
8月	夏祭り		誕生日会
9月	敬老会		誕生日会
10月	運動会		誕生日会
11月	おやつ作り		誕生日会
12月	忘年会	クリスマス会	誕生日会
1月	新年会		誕生日会
2月	節分		誕生日会
3月	ひな祭り		誕生日会

外出行事及び音楽会などは中止とし代替えの行事となる。

委員会名	開催日	協議内容	
感染防止対策委員会	令和4年4月28日	ゴールデンウィーク中の感染予防について	各部署感染者報告
	令和5年5月26日	4回目のワクチンについて	各部署感染者報告
	令和4年6月30日	新型コロナ感染状況について	各部署感染者報告
	令和4年7月27日	新型コロナ市内の感染者について	各部署感染者報告
	令和4年8月25日	体調不良時の出勤について	各部署感染者報告
	令和4年9月29日	インフルエンザワクチンについて	各部署感染者報告
	令和4年10月27日	感染の再拡大について	各部署感染者報告
	令和4年11月24日	感染対策について	各部署感染者報告
	令和4年12月22日	インフルエンザ・新型コロナ感染状況について	各部署感染者報告
	令和5年1月26日	施設内感染発生及び対策について	各部署感染者報告
	令和5年2月23日	施設内感染報告及び今後の予防について	各部署感染者報告
	令和5年3月30日	今後の感染予測について	各部署感染者報告
身体拘束廃止委員会	令和4年4月28日	4月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
	令和5年5月26日	5月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
	令和4年6月30日	6月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
	令和4年7月27日	7月の身体拘束者の報告2名(夜間1名終日1名 身体拘束防止研修)	
	令和4年8月25日	8月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
	令和4年9月29日	9月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
	令和4年10月27日	10月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
	令和4年11月24日	11月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
	令和4年12月22日	12月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
	令和5年1月26日	1月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
	令和5年2月23日	2月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
	令和5年3月30日	3月の身体拘束者の報告2名(つなぎ服24時間1名・夜間のみ使用1名)	
事故防止委員会	令和4年4月28日	4月の事故報告	転倒骨折1名 誤嚥事故1名
	令和5年5月26日	5月の事故報告	事故報告者について
	令和4年6月30日	6月の事故報告	職員と利用者の接触事故防止について
	令和4年7月27日	7月の事故報告	廊下での接触事故防止について
	令和4年8月25日	8月の事故報告	リスクマネジメントについて
	令和4年9月29日	9月の事故報告	送迎時の事故防止について
	令和4年10月27日	10月の事故報告	思い込みや伝達ミスによる事故
	令和4年11月24日	11月の事故報告	転倒骨折1名
	令和4年12月22日	12月の事故報告	年末年始の見守りについて
	令和5年1月26日	1月の事故報告	転倒骨折発生及び経過報告
	令和5年2月23日	2月の事故報告	送迎時の事故防止について
	令和5年3月30日	3月の事故報告	事故の軽減について

委員会名	開催日	協議内容
年間行事・レクリエーション委員会	令和4年4月6日	花見の実施 各月誕生会 花見の反省会
	令和4年5月11日	音楽会実施(レク大会) 反省会 お茶会/おやつ作りについて
	令和4年6月15日	お茶会 七夕行事について
	令和4年7月6日	七夕会実施 反省会 夏祭りについて
	令和4年8月10日	夏祭り実施 反省会 敬老会について
	令和4年9月14日	敬老会実施 反省会 運動会について
	令和4年10月12日	運動会実施 反省会 おやつ作りについて
	令和4年11月16日	おやつ作り実施 反省会 忘年会について
	令和4年12月22日	クリスマス会実施 反省会 もちつきについて
	令和5年1月1日	新年会 一部の行事は新型コロナ感染にて中止
	令和5年2月3日	節分行事 一部の行事は新型コロナ感染にて中止
	令和5年3月8日	ひな祭り実施 反省会 来年度行事について
入所判定委員会	令和4年4月28日	入所新規判定 退所者・新規入所者について
	令和5年5月26日	入所継続判定 退所者・新規入所者について
	令和4年6月30日	入所新規判定 退所者・新規入所者について
	令和4年7月27日	入所継続判定 退所者・新規入所者について
	令和4年8月25日	入所新規判定 退所者・新規入所者について
	令和4年9月29日	入所継続判定 退所者・新規入所者について
	令和4年10月27日	入所新規判定 退所者・新規入所者について
	令和4年11月24日	入所継続判定 退所者・新規入所者について
	令和4年12月22日	入所新規判定 退所者・新規入所者について
	令和5年1月26日	入所継続判定 退所者・新規入所者について
	令和5年2月23日	入所新規判定 退所者・新規入所者について
	令和5年3月30日	入所継続判定 退所者・新規入所者について
ケアプラン委員会	令和4年4月28日	新年度委員について
	令和5年5月26日	看護・介護サマリーについて
	令和4年6月30日	栄養ケアマネジメントについて
	令和4年7月27日	ケアプラン担当について
	令和4年8月25日	サービス担当者会議の開催について
	令和4年9月29日	在宅復帰について
	令和4年10月27日	自己実現について
	令和4年11月24日	施設ケアマネの役割について
	令和4年12月22日	会議のありかたについて
	令和5年1月26日	サービス内容に感染予防を入れるについて
	令和5年2月23日	ケアプランの日付について
	令和5年3月30日	ケアプランニーズについて

委員会名	開催日	協議内容
給食委員会	令和4年4月6日	お花見会、お花見弁当、嗜好調査依頼について
	令和4年5月4日	こどもの日(穴子の箱寿司)、残食について
	令和4年6月1日	お茶会、配茶、施設の畑(野菜)、食材費高騰について
	令和4年7月6日	シニア製麺(冷やしうどん実演)、Café de Senior(通所の喫茶の日)、新献立配布(ラフト本社考案)について
	令和4年8月3日	夏祭り、シニア農園、朝食のコーヒー牛乳について
	令和4年9月7日	敬老会、職員食のプラス一品について
	令和4年10月5日	シニア農園フェア(南瓜のかき揚げ実演)、配茶について
	令和4年11月2日	おやつ作り(入所)、シニア農園フェア(さつま芋の天ぷら)、パンダ焼き、昼食選択メニュー、歯の健康調査依頼(入所)について
	令和4年12月7日	クリスマス会、クリスマス献立、お取り寄せスイーツ(通所)、配茶(通所)について
	令和5年1月4日	新年会(入所)、和菓子バイキング(入所)、食器の棚卸について
	令和5年2月1日	次年度の給食に関する行事予定について、お取り寄せスイーツ(通所)について
	令和5年3月1日	備蓄食品(非常食)の見直し、貯水ポンプ交換について
	※行事食の検討(毎月) ※入所・通所の食形態及び特記事項表の配布(毎月)	
事故防止委員会	令和4年4月28日	各部署、先月と今月の出来事について報告
身体拘束廃止・適正化検討委員会	令和4年5月26日	
感染防止委員会	令和4年6月30日	
安全衛生委員会	令和4年7月28日	
虐待及び防止委員会	令和4年8月25日	
部門内調整会議	令和4年9月29日	
	令和4年10月27日	
	令和4年11月24日	
	令和4年12月22日	
	令和5年1月26日	
	令和5年2月16日	
	令和5年3月30日	
栄養カンファレンス	令和4年4月19日	低栄養リスク者における会議 該当者…15名
	令和4年5月17日	該当者…20名
	令和4年6月21日	該当者…24名
	令和4年7月26日	該当者…26名
	令和4年8月16日	該当者…28名
	令和4年9月20日	該当者…21名
	令和4年10月21日	該当者…16名
	令和4年11月15日	該当者…19名
	令和4年12月20日	該当者…21名
	令和5年1月17日	※コロナウイルス感染症発生のため、会議中止 該当者…18名
	令和5年2月21日	該当者…14名
	令和5年3月21日	該当者…15名

事故報告書

発生日	要因	診断結果	備考
令和4年4月9日	自身の転倒	居室にて転倒され受診、大腿部骨折にて入院、手術を受けられる。その後再入所となる。	
令和5年2月27日	自身の転倒	居室にて仰向けに転倒され受診、脳出血にて入院、手術の必要はなし。退院後、回復期病院へ転院、将来的に再入所予定。	

○給食関係

1. 栄養基準について(R4.3改正)

- ・常食 大盛り・A・B・C・D
- ・回復食A(下痢食)・B(下痢調整食)
- ・療養食(心臓食・高血圧食・潰瘍食・糖尿食)
- ・濃厚流動食
- ・高栄養流動食
- ・その他

(資料1)

2. 栄養ケア・マネジメント

※令和5年3月における状況(入所者 49名)

- ・低栄養のリスクのレベルの低リスク者の割合……………34名 (69%)
- ・低栄養のリスクのレベルの中リスク者の割合(BMI18.5未満)…15名 (31%)
- ・低栄養のリスクのレベルの高リスク者の割合……………0名 (0%)

3. 行事食

(資料2)

4. 栄養相談

- ・入所者…療養食、体重コントロール、食事摂取量の改善、おやつについての栄養相談
- ・入所・通所者家族…持参のおやつ、嚥下困難時の食品の選び方と調理の工夫についての栄養相談

5. おやつ作り

- ・入所 …… 1回(11月16日プリンアラモード作り)
- ・通所 …… 0回

6. 食事アンケート及び口(歯)の健康調査

- ・入所 1回…令和4年4月(嗜好調査)
- ・通所特別メニュー食利用者…毎月1回 第2火曜(平成25年9月より実施なし)
- ・歯の健康調査(入所)1回…令和4年11月 (毎年1回実施)

(資料3-1)

(資料3-2)

7. 延べ給食数(月別 入所・通所・職員・検食 但し、間食を含む食数)

	入 所											通所リハビリテーション											(単位:食)				
	一般食(食形態別)										合計	一般食(食形態別)										特別メニュー 火曜日のみ	合計	1食当 たり	職員・ ボランティア 1日当 たり	※ 職員 1日当 たり	※※ 検食 1日当 たり
	ふつう	一口大	刻み	極小 刻み	ミキサー	軟菜 等	経腸 栄養	療養食	ふつう	一口大		刻み	極小 刻み	ミキサー	療養食												
4月	1,403	1,563	1,115	840	0	0	39	739	5,699	47.5	890	536	84	16	0	308	0	1,834	35.3	228	7.6	120	4.0				
5月	1,273	1,445	1,426	748	73	0	62	722	5,749	46.4	784	548	76	4	0	314	0	1,726	33.2	220	7.1	124	4.0				
6月	1,327	1,360	1,802	606	120	0	60	746	5,821	48.5	822	596	70	18	0	278	0	1,784	34.3	215	7.2	120	4.0				
7月	1,143	1,580	1,806	600	124	0	62	653	5,968	48.1	744	442	70	12	0	266	0	1,534	33.3	216	7.0	124	4.0				
8月	1,053	1,679	1,921	527	124	0	62	665	6,031	48.6	882	460	64	14	0	304	0	1,724	31.9	255	8.2	124	4.0				
9月	1,110	1,452	1,836	526	120	0	60	475	5,579	46.5	924	456	44	20	0	282	0	1,726	33.2	223	7.4	120	4.0				
10月	1,226	1,518	1,767	520	108	0	62	628	5,829	47.0	926	466	68	30	0	292	0	1,782	34.3	239	7.7	124	4.0				
11月	1,244	1,615	1,500	548	36	0	60	667	5,670	47.3	896	510	66	54	0	290	0	1,816	34.9	236	7.9	120	4.0				
12月	1,652	1,512	1,719	564	0	0	62	510	6,019	48.5	860	514	60	60	0	272	0	1,766	35.3	222	7.2	124	4.0				
1月	1,602	1,374	1,676	660	0	0	62	542	5,916	47.7	806	442	90	64	0	258	0	1,660	34.6	222	7.2	124	4.0				
2月	1,644	1,260	1,455	330	8	0	56	633	5,386	48.1	844	474	92	34	0	266	0	1,710	35.6	198	7.1	112	4.0				
3月	1,776	1,409	1,693	205	0	0	62	729	5,874	47.4	898	486	102	10	0	298	0	1,794	33.2	226	7.3	124	4.0				
月平均	1,371	1,481	1,626	556	59	0	59	642	5,795	47.8	856	494	74	28	0	286	0	1,738	34.1	225	7.4	122	4.0				

・※職員、ボランティア……………主に昼食数である。朝食1食、間食0食、夕食1~2食(事務当直者及び入所夜勤者)
 ・※※検食…朝食、昼食、間食、夕食に1食ずつ(特別メニュー食のある日は、昼食2食 間食2食)

○入所

- ・一般食の副食の食形態の割合について…ふつうの食形態は27%である。
(H31・R元年度28%、R2年度26%、R3年度30%、R4年度27%)
今年度より経腸栄養の方が入所されたことにより、ふつう食の食形態の割合が前年度と比較して低くなった。
- ・療養食の副食の割合について…11%である。
(H31・R元年度18%、R2年度16%、R3年度15%、R4年度11%)
療養の食事制限をされている方が少なくなったことから割合が年々低下している。

○通所

- ・特別メニュー食(H17.2月~火曜日のみ実施)は、H25.9.10より利用者0名となる。
(H19年度12.0人 H20年度7.3人 H21年度4.0人 H22年度2.5人 H23年度1.5人 H24年度1.6人)

8. 備蓄食品の現状

(資料4)

- ・3日分を備蓄している。

施設食事基準

加西シニアコミュニティ 令和4年 3月改正

品名	単位	常食				回復食		心臓食(糖尿病等)・高血圧食(高血圧)			糖尿食		栄養成分表 EJF07-727	その他
		A	B	C	D	A	B	1600kcal	1500kcal	1400kcal	1250kcal	1400kcal		
エネルギー	kcal	1800	1500	1400	1250	1100	1200	1600	1500	1400	1250	1400	800	800
たんぱく質	g	63	60	60	57	40	55	63	60	60	57	60	32	32
脂質	g	42	40	38	36	15	20	40	38	38	38	41	22.4	24
炭水化物	g	280	240	200	170	200	200	240	220	200	170	220	131.2	110.4
カルシウム	mg	850	800	750	700	250	450	800	750	750	700	750	600	480
鉄	mg	7.5	7.5	7.5	7.5	5.0	5.0	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	8.8	8.8
ナトリウム当量	mg	650	600	550	550	0.5	0.5	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	760	624
ビタミンB1	mg	0.9	0.9	0.9	0.8	0.5	0.5	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8
ビタミンB2	mg	0.9	0.9	0.9	0.9	0.6	0.6	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
ビタミンC	mg	100	100	100	100	60	50	100	100	100	100	100	2.8	2.8
食塩相当量	g	8g未満	8g未満	8g未満	8g未満	8g未満	8g未満	8g未満	8g未満	8g未満	8g未満	8g未満	400	400
脂肪エネルギー比	%	21	22	23	27	12	15	22	23	25	27	25	23	27
食物エネルギー比	%	51	45	43	39	47	43	45	43	39	32	41	34	34
その他		おやつ有	おやつ有	おやつ有	おやつ有	おやつ有	おやつ有	おやつ有	おやつ有	おやつ有	おやつ有	おやつ有	おやつなし	おやつなし
穀類	g	230	180	130	90	130	130	180	155	130	90	130	90	90
小麦粉	g	40	40	40	40	0	0	40	40	40	40	40	40	45
いも類	g	50	50	50	50	50	60	50	50	50	50	60	50	50
砂糖類	g	20	20	20	20	15	15	20	20	20	20	20	15	15
油脂類	g	12	12	12	12	0	0	12	12	12	12	12	10	10
雑穀類	g	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
豆類	g	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	80	60	60
魚介類	g	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	70	65	65
畜鳥肉類	g	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	50	55	55
卵類	g	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
牛乳・乳類	g	160	160	160	160	0	120	160	160	160	160	160	160	160
野菜	g	120	120	120	120	50	50	120	120	120	120	100	120	120
果物類	g	210	210	210	210	50	50	210	210	210	210	210	210	210
海藻類	g	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
合計		1,168	1,118	1,093	1,028	1,135	785	1,118	1,093	1,088	1,028	1,136	1,086	1,031

○※…米80g、軟飯120g、全粥210gになればエネルギー1250kcal、たんぱく質63g、脂質30gになる。

○回復食について

回復食A(下痢食) 朝食一粥+みそ汁+ホウレンソウ+梅干 おやつ一ゼリー

昼食、夕食一粥+主要(白身魚、卵、豆腐)+汁物+梅干+ホウレンソウ(夕のみ) 調理形態は、煮・ホイル焼(蒸、野菜添え)

※牛乳、乳製品は使用しない

回復食B(下痢調整食)

朝食一粥+みそ汁+果物(常食と同じ)+梅干

昼食、夕食一粥+主要(白身魚、卵、豆腐、鶏肉)+汁物+果物 調理形態は、煮・焼・蒸

おやつ一基本ゼリー対応 ※牛乳、乳製品は使用しない

○主食の形態…米飯、おにぎり(3ヶ又は、5ヶ)、軟飯、全粥、ミキサー(全粥) ※原則として、粥、おにぎりは塩ナゲであるが別途指示により塩付可とする。

○副食の形態…ふつう 一口大 刻み 種小刻み、ミキサー(とろみアリ)

○朝食のパンは、週2~3回であるが、希望により毎朝パン・梅干米飯(粥)は可である。

○牛乳小飲めない人の対応…乳糖不耐症以外は、一応牛乳をすすめるが、飲めない場合はジョアに置き換える。ジョアの場合は一りんごジュース(100%果汁)

○増粘剤…ソフイア(ニューリ-糊)

		行事名			
日程	入所	通所	内容等		
4月	6日 水	お花見	—	・昼食はお花見弁当、おやつは和菓子と玉露茶	
	8日 金	—	お花見	・昼食はお花見弁当、おやつは和菓子と玉露茶	
	17日 日	イースター	—	・おやつ…和菓子(イースターひよこ)	
5月	5日 木	こどもの日	こどもの日	・昼食…穴子の箱寿司 おやつ…和菓子(真鯉)	
	8日 日	母の日	—	・昼食…オムちらし おやつ…和菓子(カーネーション)	
	11日 水	音楽会	—	・給食の対応なし	
6月	8日 水	—	おやつバイキング	・和菓子、プチカットケーキ、紅茶	
	15日 水	お茶会	—	・おやつ…和菓子バイキング+プチカットケーキとコーヒーor紅茶	
	19日 日	父の日	—	・昼食…いなり寿司 おやつ…和菓子(黄のバラ)	
	21日 火	夏至の日	夏至の日	・おやつ…あじさいゼリー	
7月	7日 木	七夕	七夕	・昼食…ちらし風五色飯 おやつ…和菓子(七夕の夜)	
	12日 火	—	シニア製麺	・冷やしうどん(かき揚げ、とろろ、大根おろし)	
	13日 水	シニア製麺	—	・冷やしうどん(かき揚げ、とろろ、大根おろし)	
	14日 木	—	Café de Senior	・ケーキと飲み物	
	23日 土	土用の丑	土用の丑	・昼食…うなちらし ・おやつ…土用餅風生和菓子	
8月	9日 火	—	夏祭り	・ご飯、おでん、冷小鉢、汁物、フルーツ ・たこ焼き、コーヒーゼリー(ホイップ・チョコスプレー)、綿菓子	
	10日 水	夏祭り	—	・昼食…焼きそば、フライドポテト、汁物、フルーツ(スイカ) ・おやつ…かき氷、綿菓子	
	15日 月	終戦記念日	終戦記念日	・昼食…さつま芋ご飯、豆腐と貝の煮物、きゅうりの酢の物、すいとん風汁、金時豆煮 ・おやつ…蒸しパン	
9月	10日 土	十五夜	十五夜	・昼食…お月見カレー おやつ…十五夜まんじゅう	
	14日 水	敬老会	—	・おやつ…洋菓子バイキング+プチ和菓子とコーヒーor紅茶	
	19日 月	敬老の日	敬老の日	・昼食…祝い弁当 おやつ…和菓子(鶴亀の舞)、玉露茶	
	23日 金	秋分の日	秋分の日	・おやつ…手作りおはぎ	
	26日 月	—	敬老会	おやつ…デザートバイキングと紅茶	
10月	12日 水	運動会	—	・昼食…卵巻き寿司	
	14日 金	—	シニア農園フェア	・南瓜のかき揚げ	
	19日 水	喫茶の日	—	・手作りスイートポテト	
	31日 月	ハロウィン	ハロウィン	・昼食…かぼちゃ型ハンバーグ、かぼちゃのポタージュ ・おやつ…お化け饅頭	
11月	14日 月	—	シニア農園フェア	・さつま芋の天ぷら	
	16日 水	おやつ作り	—	・プリンアラモード	
	21日 月	選択メニュー	選択メニュー	・昼食…鶏の唐揚げ、鯖の味噌煮、お好み焼き風卵焼き	
	25日 金	—	パンダ焼き	・おやつ…屋台パンダ焼き(あんこ、カスタード)	
12月	14日 水	クリスマス会	—	・おやつ…デコレーションツフォンケーキ、コーヒー	
	21日 水	—	クリスマス会	・おやつ…デコレーションツフォンケーキ、紅茶	
	22日 木	冬至	冬至	・昼食…南瓜のいとこ煮 おやつ…和菓子(冬柚香)	
	24日 土	クリスマスイブ	クリスマスイブ	・おやつ…クリスマスのリース(練り切り)	
	25日 日	クリスマス	クリスマス	・昼食…クリスマスメニュー おやつ…クリスマスケーキと飲み物	
	31日 土	大晦日	—	・昼食…年越しそば	
1月	1日 日	元旦	—	・昼食…正月弁当 おやつ…和菓子(十二支まんじゅう)と玉露茶	
	7日 土	七草	—	・朝食…七草粥	
	11日 水	鏡開き	鏡開き	・おやつ…ぜんざい	
	18日 水	洋菓子バイキング	—	・喫茶の日の代わり	
2月	3日 金	節分	節分	・昼食…巻き寿司 おやつ…マービー甘納豆(カード付)	
	11日 土	建国記念日	建国記念日	・昼食…海鮮ちらし	
	14日 火	バレンタインデー	バレンタインデー	・昼食…ビーフシチュー おやつ…生チョコ	
3月	3日 金	ひなまつり	ひなまつり	・昼食…ひなちらし おやつ…ひなあられ(三色ゼリー)と甘酒	
	9日 木	握り寿司	握り寿司	・昼食…握り寿司(まぐろ、さけ、えび、たまご、あなご)	
	14日 火	ホワイトデー	ホワイトデー	・昼食…ホワイトシチュー おやつ…プレーンマフィン	
	21日 火	春分の日(お彼岸)	春分の日(お彼岸)	・おやつ…手作りぼた餅	

※喫茶の日は4/20、5/18、8/17、10/19、11/9、2/15、3/15

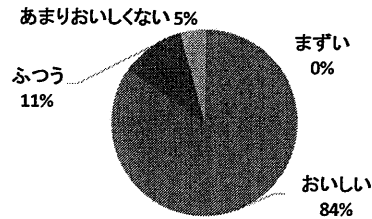
※行事食にはカード添え

入所 嗜好調査の結果

資料3-1

○食事はおいしいですか？

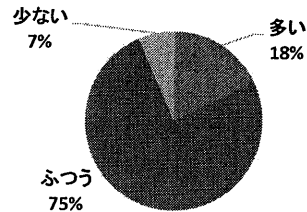
	(人)
おいしい	38
ふつう	5
あまりおいしくない	2
まずい	0



大半の方がおいしいと回答された。まずいと答えられた方はいなかったため、今後も満足度の高い食事を提供する。

○食事の量はどうですか？

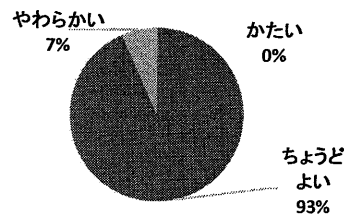
	(人)
多い	8
ふつう	34
少ない	3



7~8割の方が丁度の量であった。本人様の意向も考慮しつつ、低栄養も回避できるよう栄養管理を実施する。

○食事のかたさはどうですか？

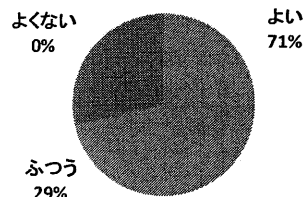
	(人)
かたい	0
ちょうどよい	42
やわらかい	3



かたいと回答された方はいなかった。調理上、やわらかさに注意しているためだといえる。今後も大きさはある程度ありつつも、やわらかいものを提供していく。

○料理の見た目(色彩)は良いですか？

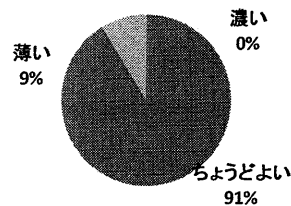
	(人)
よい	32
ふつう	13
よくない	0



7割の方が良いとの結果であった。見た目が良くないと回答された方はいなかった。食事形態の刻み、極小刻み、ミキサーは形が残らないため、色彩が良いものは極力分けて盛り付けるなどの工夫を今後も努めていく。

○おかずの味付けはどうですか？

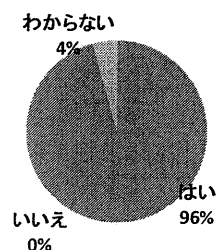
	(人)
濃い	0
ちょうどよい	41
薄い	4



9割の方がちょうど良いとの回答であった。濃いと回答された方はいなかったため、しっかりめに味付けをする方が良いかもしれない。しかし濃くし過ぎには注意する。

○食事の温度は適切ですか？

	(人)
はい	43
いいえ	0
わからない	2



わからないと回答された方は認知症の方であり、ほぼ全員が適切との回答であった。温度設定も良いため、今後も継続していく。

入所 嗜好調査

R4.4月

○お好きな食事や食べてみたいものはありますか？

握り寿司(いか)、巻き寿司、ちらし寿司、炊き込みご飯、漬物(なす、きゅうり)、浅漬け、肉料理、焼肉、ハンバーグ、ウインナー、刺身、麺類、酸味のあるもの、野菜、とろろ

○苦手な料理、好んでない料理はありますか？

魚、豚肉、蓮根(固いから)、牛乳、油揚げ、春菊、ひじき、レバー、人参、ドロドロしたもの(芋、オクラ)、マカロニ、薄い料理、辛いもの、苦いもの

○好きなおやつはありますか？

ケーキ、コーヒー、ドーナツ、プリン、あられ、おかき、えびせん、甘納豆、まんじゅう、どら焼き、回転焼、たまごボーロ、あんこ系、果物(バナナ)

○お食事についてご意見をお聞かせください。

・いつもありがとうございます。 ・入れ歯でも食べれる固さです。

・今ので結構です、満足しています。 ・筍ご飯、おかわり欲しかった。

・ここの食事は良い、病院はまずい。 ・ギョーザやシューマイがあって良かった。

・おいしくいただいています。 ・鶏肉、臭う時がある。

・小さく切ってあるから食べやすい。 ・食事甘い時がある。

・今まで通りが良い。 ・食事ちょっと濃いめが良い。

※今後、上記の意見を献立に取り入れ、より満足して頂ける様に努めてまいります。

口の健康調査(歯)について下記のとおり報告します

口の健康調査(歯)

R4.11.1～30における 短期入所者を除く45名について調査をした。

- 個別の結果は別添のとおり
 - ・個別の把握を行ない、業務に生かす。
 - ・給食部門及び入所部門において活用する。
- (参考) 平均年齢 88.4歳 平均介護度3.2

2. アンケートの内容

義歯の有無	状態	食事	嚥下	口腔ケア	歯科受診 麻痺 その他
○有	上(部分 右・左) 上(全部) 下(部分 右・左) 下(全部) (状態) ○合っている ○合っていない	(主食) 米飯・おにぎり・軟飯 全粥・ミキサー・朝食パンの時パン (副食) ふつう・一口大 刻み・極小刻み・ミキサー ○療養食 高血圧・心臓・糖尿 ○箸使用 スプーン使用 フォーク使用 (自立 見守り 一部介助 全介助)	○良い ○悪い ○副食極小刻み ○主・副食ミキサー ○汁物ミキサーとろみ ○水分とろみ(茶など) ○副食とろみかけ ○	○自立 ○一部介助 ○全介助 ○うがい ○歯ブラシ ○スワブ	○要歯科受診 ○麻痺 ○その他
○無	○歯茎で食べている (自分の歯がない) ○自分の歯で食べている (よく噛むことができる) ○自分の歯で食べている (よく噛むことができない) ○歯の欠損 ○咀嚼機能低下 ○嚥まらずに飲み込んでいる				

3. 結果(集計の一部のみ)

義歯の有	33人	73%	義歯 無	12人	27%
上下全部	15人	*入所者全体の33%である。 *義歯の方の45%である。	○歯茎で食べている (自分の歯がない)	3人	S.K, T.T, Y.S
上下部分	5人	A.T, O.Y, N.S, H.S, M.Y	○自分の歯で食べている (よく噛むことができる)	6人	KN, S.K, UM, F.R, Y.S, Y.Y
上又は下が総歯と上又は下が自歯	1人	K.H	○自分の歯で食べている (よく噛むことができない)	2人	T.I, H.M
部分と自歯	5人	I.Y, I.K, K.M, T.K, Y.H	○PEG	1人	A.Y
上又は下が総歯と上又は下が部分	6人	O.R, T.R, N.S, H.H, N.T, M.Y			
上又は下が総歯と上又は下が歯茎	1人	F.H			

・義歯は合っているが、噛み切れない方、治療するが今以上の治療が困難な方がある。(食形態の配慮を行なっている)

・ボリグリップを使われているのは0名

4. 結果(個別の内容)は、別添のとおり

5. その他 この調査は毎年1回実施している

令和4年度 加西シニアコミュニティ非常食リスト(50人分)

作成月R5.3

1日目			2日目			3日目		
内容	数量	賞味期限	内容	数量	賞味期限	内容	数量	賞味期限
朝食								
・尾西食品 アルファ米炊き出しセットおかゆ 50食分	1箱	2027.9.30	・尾西食品 アルファ米炊き出しセットおかゆ 50食分	1箱	2026.4.30	・アルファ食品 白がゆ50食分(1食分×50食)安心米	1箱	2025.3.31
・みかん缶詰 固形量1700g 1号缶	2缶	2024.12.4	・ポトツナサラダ100g×24缶×2ケース	48缶	2024.8.9	・黄桃缶詰(タ'イスカット) 固形量1800g 1号缶	2缶	2024.2.23
・井村屋 えいようかん	1/2箱	2027.12.7	・井村屋 えいようかん	1/2箱	2027.12.7	・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2027.7.31
・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2025.1.31	・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2026.4.30	・美味しい防災食 牛丼の具 120g×50袋	1箱	2028.2.28
・野菜カレー 200g×30袋	2箱	2027.1.23	・やきとり75g×24缶 たれ味 2ケース	48缶	2023.11.27	・けんちん汁 3000g×3缶	1/2箱	2023.11.5
・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2026.4.30	・尾西食品 炊き出し白飯 5.0kg (50食分)	1箱	2027.7.31	・尾西食品 炊き出し五目飯 5.0kg (50食分)	1箱	2025.1.31
・美味しい防災食 肉じゃが 130g×50袋	1箱	2027.4.30	・けんちん汁 3000g×3缶	1/2箱	2023.11.5	・野菜シチュー 200g×30袋	2箱	2028.2.7
・カセットコンロ (保管庫の中設に収納)	6台	—				・洋梨缶詰(タ'イスカット) 固形量1700g 1号缶	2缶	2023.11.15
その他								
・飲料水 2ℓ×6本×10ケース(120ℓ)	*58本	2025.3.3	水については、兵庫県生活改善活動がドライブは1人1日3ℓであるため、3ℓ×50人=150ℓと計算し、2ℓ×6本入り15箱=180ℓ(90本)を非常食とする。					
・飲料水 2ℓ×6本×5ケース(60ℓ)	30本	2026.6.24						
・カセットコンロ (保管庫の中設に収納)	6台	—						

※非常食は賞味期限前に献立に取り入れ、補充する場合は、食品内容の検討を行い、補充を行っていく

※研修等で使用したものは数量の前に『*印』を記載している

※使い捨て食器・箸・スプーン等(使い捨て食器表参照)

※4日以降について・・・使用可能な場合、常備している食材(米、芋、野菜、冷凍食品)を使用する。また、3日間で残った備蓄食品を使用する。

※入所ヘッド数 50床で算定している。

非常食購入記録表

食品名		納入数量	単価	金額	賞味期限	製造先	仕入先	納入日	備考
主食	炊き出し白飯 5.0kg(50食分)	2箱	9,100	18,200	2026.4.30	(株)尾西食品	神戸医師協同組合	2020.12.1	
	炊き出し白飯 5.0kg(50食分)	1箱	9,100	9,100	2025.1.31	(株)尾西食品	神戸医師協同組合	2019.8.27	
	炊き出し白飯 5.0kg(50食分)	2箱	9,100	18,200	2027.7.31	(株)尾西食品	神戸医師協同組合	2021.3.8	
	炊き出し五目飯 5.0kg(50食分)	1箱	11,700	11,700	2025.1.31	(株)尾西食品	神戸医師協同組合	2019.8.27	
	白がゆ50食分(1食×50袋)安心米	1箱	15,120	15,120	2025.3.31	アルファ食品	神戸医師協同組合	2019.11.19	
	炊き出し おかゆ	1箱	9,100	9,100	2026.4.30	(株)尾西食品	神戸医師協同組合	2020.12.1	
	炊き出し おかゆ	1箱	9,100	9,100	2027.9.30	(株)尾西食品	神戸医師協同組合	2022.4.26	
副食	野菜カレー	2箱	4,050	8,100	2027.1.23	(株)ハウス	神戸医師協同組合	2021.10.26	
	野菜シチュー	2箱	4,050	8,100	2028.2.7	(株)ハウス	神戸医師協同組合	2022.10.25	
	美味しい防災食 牛丼の具	1箱	20,000	20,000	2028.2.28	(株)アルファフーズ	神戸医師協同組合	2022.8.30	
	美味しい防災食 肉じゃが	1箱	400	20,000	2027.4.30	(株)アルファフーズ	神戸医師協同組合	2021.12.7	
	やきとり たれ味	2箱	3,000	6,000	2023.11.27	(株)ホワイース・コーポレーション	神戸医師協同組合	2021.1.19	
	ポテトツナサラダ	2箱	4,271	8,542	2024.8.9	レスキューフーズ	神戸医師協同組合	2021.5.11	
	けんちん汁	1箱	2,100	12,600	2023.11.5	(株)尾西食品	(株)フードテリ	2021.3.1	
	井村屋 えいようかん	1箱	8,200	8,200	2027.12.7	(株)井村屋	神戸医師協同組合	2022.6.14	
	洋梨缶(ダイスカット) 1号缶	2缶	1,300	3,600	2023.11.15	(株)信明商事	(株)尾家産業	2021.12.8	
	みかん缶詰 1号缶	2缶	1,106	2,212	2024.12.4	(株)信明商事	(株)尾家産業	2022.10.10	
	黄桃缶詰(ダイスカット) 1号缶	2缶	882	1,764	2024.2.23	(株)信明商事	(株)尾家産業	2021.6.28	
他	飲料水 120 ^ℓ	60本	916	9,160	2025.3.3	(株)ケイ・エフ・ジー	(株)尾家産業	2019.1.28	
	飲料水 60 ^ℓ	30本	916	4,580	2026.6.24	(株)ケイ・エフ・ジー	(株)尾家産業	2019.1.28	
		合計	123,511	203,378					

介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ

防虫・防鼠処理

処理日	処理内容
令和4年11月18日	防虫・防鼠
令和5年3月22日	防虫・防鼠

水質検査

検査日	検査内容(対象)
令和4年12月22日	清掃(受水槽) 飲料水水質検査
令和5年1月6日	簡易専用水道(受水槽) 1階浴槽水 レジオネラ菌 大腸菌群 等

介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ

防災訓練関係

年月日	参加人数	実施内容
令和4年5月21日	7人	消火訓練 通報連絡訓練 避難誘導訓練 避難器具取扱訓練 応急救護訓練
令和4年11月7日	20人	消火訓練 通報連絡訓練 避難誘導訓練 避難器具取扱訓練 応急救護訓練

防災設備点検

年月日	点検内容
令和4年10月7日	自動火災報知設備・スプリンクラー設備・誘導灯設備・消防機関へ通報する火災報知設備・非常警報設備・消火器具
令和5年3月31日	自動火災報知設備・スプリンクラー設備・誘導灯設備・消防機関へ通報する火災報知設備・非常警報設備・消火器具

【老健】

R4.4~R5.3

加西シニアコミュニティ

常勤	入職者				退職者				部署異動等		
	1	田尻 純子	R4.9.1		1	小西 望美	R4.6.30		1	高次 幸己	R4.8.1
				2	仁尾 映哉	R4.8.31					
	合計 1名				合計 2名						
非常勤	1	森下 かおり	R4.7.3								
	2	小野 安や乃	R4.12.2								
	合計 2名				合計 名						

【通所リハビリ】

常勤	入職者				退職者				部署異動等		
	1	藤原 悠吏奈	R4.4.1		1	奥山 桜	R4.4.30				
2	鈴木 絵美	R5.1.1									
	合計 2名				合計 1名						
非常勤	1	山本 一秀	R4.6.1		1	吉田 ひとみ	R5.3.31				
	合計 2名				合計 1名						

【居宅介護支援事業所】

常勤	入職者				退職者				部署異動等		
	1	松田 望	R4.9.1		1	高田 貴美子	R4.5.31				
	合計 1名				合計 1名						
非常勤											
	合計 名				合計 名						

令和4年度 年間研修計画(施設内研修)

研修名		実施月	担当
1	新人研修	新職員入職時 随時	事務長 渡邊
2	交通安全について	4月	総務課長 木澤
3	感染BCP・災害BCP	5月	事務長 渡邊
4	夜間想定避難訓練	5月	総務課長 木澤
5	入所詰所介護技術勉強会	6月	入所介護職員
6	通所詰所介護技術勉強会	7月	通所介護職員
7	感染・事故・身体拘束・虐待防止について	9月	療養課長 清原 入所職員
8	リハビリテーションについて	10月	理学療法士 作業療法士
9	避難訓練(災害BCP・火災)	11月	総務課長 木澤
10	感染BCP(防護服着脱等)	11月	療養課長 清原
11	入所詰所介護技術勉強会	12月	入所介護職員
12	通所詰所介護技術勉強会	1月	通所介護職員
13	管理栄養について	2月	管理栄養士 藤本

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 宝成会

介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ
通所リハビリテーション

令和4年度 通所リハビリテーション 事業報告

令和4年度事業計画課題について

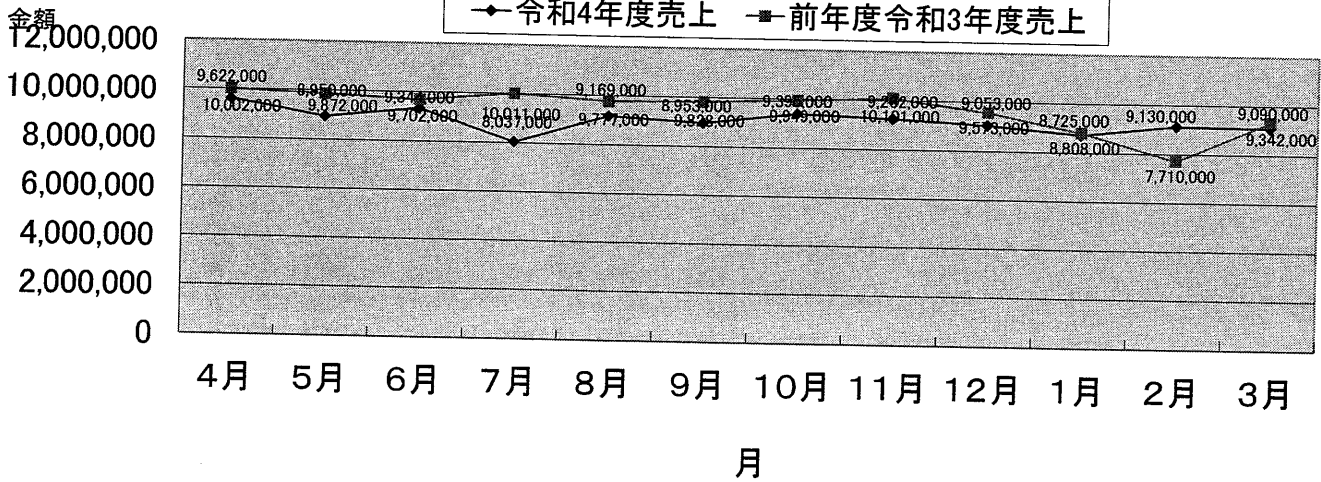
- 1、 新型コロナウイルス感染症対策に関する業務を最優先で実施し、利用者の安心・安全を確保します。
 - ☆ 職員の新型コロナウイルス感染により、3日間営業自粛を行なっています。
通所リハビリテーションで利用者・職員ともにクラスターの発生はありませんでした。
感染対策を徹底し利用者の安心・安全を確保しています。
- 2、 職員・利用者・利用者家族・施設関係者の健康確認を行なうとともに、感染の可能性がある場合は施設内への立ち入りを禁止します。
 - ☆ 職員の新型コロナウイルス感染による営業自粛は、報告・連絡・相談を徹底することで、防止できた可能性があります。今回の反省を活かして業務を行います。
- 3、 医学博士、理学療法士、作業療法士が利用者の個性やニーズを尊重し、1人1人に合わせたリハビリテーションを行います。
 - ☆ 専門職が会議等で利用者と意見交換を行ない、リハビリ計画書を作成しています。
- 4、 各居宅介護支援事業所、地域包括支援センターと相互協力を図り、利用者のニーズに対して最適なサービスを提供する事で、利用者・家族・事業所の信頼を高め、選ばれる通所リハビリテーションになります。
 - ☆ 可能な限り個別対応を行う事で、利用者・家族・事業所の信頼を高めています。
御家族と送迎時のコミュニケーションを大切にしています。
失敗時には誠意をもって対応する事で、信頼の回復を行なっています。
- 5、 新型コロナウイルス感染症対策として一部のレクリエーションや行事を制限しているが、新しいレクリエーション・新しい行事の提供を行い、利用者が楽しく利用できるように努力します。
 - ☆ お取り寄せスイーツの継続、タブレット型コンピューターでの脳トレ、YouTubeを利用した動画・音楽提供等を行い、余暇活動を充実させています。
- 6、 現在の職員離職率年間3%を維持する運営を行い、利用者に質の高い介護を提供し、満足度を向上させます。
 - ☆ 1名の退職がありますが、離職率を低く抑えられています。
介護福祉士の資格保有者も80%を越えています。
- 7、 最先端技術導入に向けて模索を行い利用者のリスクマネジメントや新たな介護技術構築を目的に導入・検討を行うとともに、導入支援の補助金・助成金について情報収集を行う。
 - ☆ ICT活用を促す加算が検討され、介護人材の不足を補う可能性もある。
展示会に参加して、実際に触れる事で良さを学び、物を知り選択肢を増やします。
- 8、 利用者の健康状態を観察・把握し健康管理及び健康指導に努め、異常の早期発見に努めます。
 - ☆ 利用者の小さな変化を見逃さずに対処する事で、急変を防止するようにしています。
夏場は特に水分補給を意識して行い、脱水症を予防しました。
以前よりサービス提供時の救急要請が減少しています。

介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ
通所リハビリテーション

月別延べ人数・売上など

月	利用延べ人数	稼働日数	稼働率	1日当りの人数	売上	1日当りの売上	前年度売上	前年売上対比
4月	923人	26日	63.62%	35.50人	9,622,000円	370,077円	10,002,000円	96.20%
5月	863人	26日	59.48%	33.19人	8,950,000円	344,231円	9,872,000円	90.66%
6月	901人	26日	62.10%	34.65人	9,344,000円	359,385円	9,702,000円	96.31%
7月	775人	23日	60.39%	33.70人	8,037,000円	349,435円	10,011,000円	80.28%
8月	892人	27日	59.21%	33.04人	9,169,000円	339,593円	9,777,000円	93.78%
9月	871人	26日	60.04%	33.50人	8,953,000円	344,346円	9,828,000円	91.10%
10月	917人	26日	63.21%	35.27人	9,395,000円	361,346円	9,949,000円	94.43%
11月	903人	26日	62.24%	34.73人	9,262,000円	356,231円	10,101,000円	91.69%
12月	883人	25日	63.30%	35.32人	9,053,000円	362,120円	9,573,000円	94.57%
1月	840人	24日	62.72%	35.00人	8,725,000円	363,542円	8,808,000円	99.06%
2月	879人	24日	65.64%	36.63人	9,130,000円	380,417円	7,710,000円	118.42%
3月	892人	27日	59.21%	33.04人	9,090,000円	336,667円	9,342,000円	97.30%
合計	10,539人	306日	61.76%	34.44人	108,730,000円	355,327円	114,675,000円	94.82%

令和4年度・前年度令和3年度月別売上対比



社会福祉法人 宝成会

介護老人保健施設 加西シニアコミュニティ

通所リハビリテーション

令和4年度 年間行事

4月	お花見 お誕生日会
5月	お取り寄せスイーツ お誕生日会
6月	お誕生日会
7月	冷やしうどん実演 喫茶の日 お誕生日会
8月	夏祭り お取り寄せスイーツ お誕生日会
9月	敬老会 お誕生日会
10月	運動会 パンダ焼実演 お誕生日会
11月	お取り寄せスイーツ お誕生日会
12月	クリスマス会 お誕生日会
1月	お誕生日会
2月	お取り寄せスイーツ お誕生日会
3月	にぎり寿司実演 お誕生日会

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 宝成会

加西シニアコミュニティ居宅介護支援事業所

令和4年度 居宅介護支援事業所 事業報告

令和4年度事業計画課題について

基本方針

高齢者の居宅における日常生活の自立を目的とし、利用者や家族のニーズに基づいたサービスが多様な事業所から選択できるように情報提供を行います。特定加算を取り24時間体制 週1回の事業所内研修 事例検討 計画に沿った研修 実習生の受け入れ態勢を整えケアマネの資質向上に努めます。

課題に対しての報告

- ① 各病院の地域連携室、地域包括支援センター等と密に連携を図り、新規受け入れに努めましたが、3月末現在で一人当たり27件(支援1/2換算)となりました。5月より3人体制となります。
- ② 新規時には重要事項説明書にて「前6か月に作成したケアプランにおける訪問介護通所介護、地域密着型通所介護、福祉用具貸与の各サービス利用割合」を利用者に交付しました。又事業所一覧表を提示し利用者にサービスの選択を援助しました。
- ③ 入退院時の連携は病院では、コロナ禍でまだ面談することが難しくズームや別室を準備して頂き サービスの調整を行い安心して在宅での生活が再開できるように支援させて頂きました。
- ④ 運営基準の順守のもと個人情報の取り扱いや秘密保持に努めました。
- ⑤ 定期的に訪問することで本人はもとよりご家族様とのコミュニケーションを図りながら情報を収得し、評価を行い状態に合わせてサービスの調整を行い自立支援や状態悪化防止に努めました。
- ⑥ 各種の研修では、参集型も増えてきました。感染に注意し、職員が交代で研修に参加し、研修内容を共有しました。研修やケース会議に参加することでケアマネの資質向上を図り利用者の自立支援に努めました。
- ⑦ 支援困難事例については週1回の事業所内会議で事例提供し、皆が共有することで一人で抱え込まずに問題解決に取り組むことができました。。

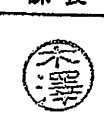
令和4年度 加西シニアコミュニティ居宅介護支援事業所売上報告書

月別延べ人数・売上など

月	ケアプラン作成者	居宅介護支援費 請求者	介護予防支援費 請求者	売上
4月	133 人	107 人	26 人	1,894,000 円
5月	113 人	101 人	12 人	1,600,000 円
6月	114 人	101 人	13 人	1,580,000 円
7月	111 人	99 人	12 人	1,550,000 円
8月	111 人	100 人	11 人	1,560,000 円
9月	115 人	104 人	11 人	1,696,000 円
10月	112 人	101 人	11 人	1,670,000 円
11月	107 人	97 人	10 人	1,610,000 円
12月	114 人	103 人	11 人	1,670,000 円
1月	113 人	102 人	11 人	1,650,000 円
2月	113 人	102 人	11 人	1,650,000 円
3月	112 人	100 人	12 人	1,620,000 円
合計	1,368 人	1,217 人	151 人	19,750,000 円

※居宅介護支援費請求者及び売上について、再請求＝当月売上に含める、返戻＝支払日に取消とする。

供 覧

施設長 	事務長 	課長 	課長 	担当者 
--	--	--	---	--

令和 4 年度 居宅介護支援専門員研修実施状況

加西シニアコミュニティ

時期	研修内容	西河	高田	岸本	須磨	松田
4月11日 月	介護支援専門員更新研修			○		
4月12日 火	介護支援専門員更新研修			○		
6月17日 金	令和4年度介護支援専門員協会加西支部記念講演会	○				
6月29日 水	介護支援専門員更新研修			○		
6月30日 木	介護支援専門員更新研修			○		
7月2日 土	在宅栄養について			○		
7月8日 金	医療介護連携推進研修	ズーム				
7月12日 火	第1回加西市地域包括支援センター研修				ズーム	
7月13日 水	介護支援専門員 加西支部勉強会				○	
7月20日 水	気付き事例検討研修	ズーム				
7月27日 水	介護支援専門員更新研修			○		
7月28日 木	介護支援専門員更新研修			○		
8月22日 月	第2回加西市地域包括支援センター研修	○				
9月14日 水	介護支援専門員 加西支部勉強会	○				
9月30日 金	第3回加西市地域包括支援センター研修	○				○
10月11日 火	地域ケア会議	○				
10月27日 木	介護支援専門員更新研修			○		
11月16日 水	介護支援専門員 加西支部勉強会			○	○	
11月16日 水	認定調査員研修					ズーム
11月17日 木	第4回加西市地域包括支援センター研修	○				
11月24日 木	介護支援専門員更新研修			○		
11月25日 金	介護支援専門員更新研修			○		
11月25日 金	終末期の在宅療養支援について	ズーム				ズーム
1月17日 火	介護支援専門員更新研修			○		
1月18日 水	介護支援専門員更新研修			○		
1月18日 水	介護支援専門員 加西支部勉強会	○			○	
1月19日 木	第5回加西市地域包括支援センター研修	○				
2月7日 火	令和4年度 認知症ケアセミナー					ズーム
2月13日 月	加西市主催 ケアプラン作成にあたり原点	○	○	○		
2月16日 木	第4回気づきの事例検討会	○				
3月22日 水	介護支援専門員 加西支部勉強会			○		○

受講研修項目に○を入れて下さい。